

官報

號外

明治二十五年十二月十五日 木曜日 內閣官報局

第四回 衆議院議事速記録第十二號

明治二十五年十二月十四日(水曜日)午後一時十七分開議

議事日程 第十二號 明治二十五年十二月十四日

午後一時開議

- 第一 明治二十五年年度歳入歳出總豫算追加案
 - 第二 辯護士法案(政府提出)
 - 第三 新聞紙條例改正案
 - 第四 出版條例改正案
- 第一讀會(特別委員)
第二讀會(特別委員)
第一讀會ノ續(特別委員)
第一讀會ノ續(特別委員)

○議長(星亨君) 是ヨリ開會致シマス

(水野書記官長朗讀)

政府ヨリ左ノ通牒アリタリ

明治二十五年十二月七日貴院鈴木昌司外七名ヨリ提出相成候條約改正上奏案ノ儀ハ外交秘密ニ關スル事項ニ付秘密會議ヲ以テ議定有之度此段議院法第三十七條ニ依リ要求致候也

明治二十五年十二月十三日

衆議院議長星亨殿

內閣總理大臣臨時代理
內務大臣伯耆井上馨

- 一 所得稅法中改正追加法律案
- 一 酒造稅則中改正法律案
- 一 酒造稅則附則中改正追加法律案
- 一 明治二十二年法律第二十四號中改正法律案
- 一 烟草稅則中改正追加法律案
- 一 中央備荒儲蓄金元資繰入法律案
- 右緊急事件トシテ議決相成度此段及請求候也

明治二十五年十二月十四日

衆議院議長星亨殿

內閣總理大臣臨時代理
內務大臣伯耆井上馨

青山朝君提出ニ係ル千島艦沈没ニ關スル質問ニ對シ仁禮海軍大臣ヨリ、清水文二郎君提出ニ係ル朝鮮政府ヘ返金ノ件ニ關スル質問ニ對シ陸奧外務大臣渡邊大藏大臣ヨリ答辯アリタリ
衆議院議員青山朝君ヨリ千島艦沈没ニ關スル質問ニ對シ海軍大臣ヨリ答辯書提出ニ付及御回付候也

明治二十五年十二月十二日

衆議院議長星亨殿

內閣總理大臣臨時代理
內務大臣伯耆井上馨

衆議院議員青山朝提出軍艦千島衝突ノ件ニ付質問ニ對スル別紙答辯書差進候也

明治二十五年十二月十二日

衆議院議長星亨殿

海軍大臣子爵仁禮景範

衆議院議員青山朝提出軍艦千島衝突ノ件ニ付質問ニ對スル答辯書

一 我軍艦千島佛國ヨリ回航ノ途次本年十一月三十日伊豫國興居島ト睦月島トノ間ニ於テ英國商船「ラベナ」號ニ衝突セラレ沈没シタル事實ハ本大臣毫モ忽ニセス速ニ調査ニ著手セリ而シテ其原因ノ過失又ハ怠慢ノ彼我何レニ在ルヤハ調査ノ結果ニ據リ審判ヲ要スヘキモノナルヲ以テ其審判ニ先テ事實及處分ノ如何ヲ明言スル能ハス
一 千島ノ速力ハ試運轉ノ際一時間十九ノット餘ニシテ設計上ノ希望ニハ達セスト雖モ其勢力ハ充分役務ニ耐ヘルヲ以テ唯其速力ノ希望ノ度ニ達セサルヲ以テ相當ノ減價即四十二萬九千五百六十三「フラン」餘ヲ減シテ之ヲ受領シタルナリ
其速力希望ノ度ニ達セサルハ僅々一小局部ナル汽罐ノ焰管若干ニ漏洩ヲ生セシモノミ過キスシテ本艦其者ノ全體ノ構造ニ至テハ更ニ影響スル所ナク且其漏洩ノ焰管モ亦他日更造スレハ希望ノ速力ニ達セシムルノ目的アリシナリ
一 千島ノ製造費ハ船體機關兵器及定備豫備品費金五拾三萬四千六百三拾九圓九拾七錢二厘雜費金拾三萬三千三拾九圓五拾九錢五厘ナリ但雜給ハ本日マデニ支出シタル現計ヲ示シタルモノナリ
一本艦歸航途中ハ保險ヲ付セス其保險ヲ付セサリシハ本艦ヲ受領スルト同時ニ我帝國軍艦旗ヲ掲揚シ我帝國國權ヲ代表セシニ依リ商船ノ如ク保險ヲ付スヘキモノニ非サレハナリ
右及答辯候也

明治二十五年十二月十二日

海軍大臣子爵仁禮景範

衆議院議員清水文二郎ヨリ朝鮮政府ヘ返金ノ件ニ關スル質問ニ對シ外務大臣渡邊大藏大臣ヨリ答辯書提出ニ付及御回付候也

明治二十五年十二月十三日

衆議院議長星亨殿

內閣總理大臣臨時代理
內務大臣伯耆井上馨

衆議院議員清水文二郎提出朝鮮政府ヘ返金ノ件ニ付質問ニ對スル別紙答辯書差進候也

明治二十五年十二月十三日

衆議院議長星亨殿

外務大臣陸奧宗光
大藏大臣渡邊國武

衆議院議員清水文二郎提出朝鮮政府へ返金ノ件ニ付
質問ニ對スル答辯書

明治十五年國庫ヨリ紙幣拾七萬圓ヲ橫濱正金銀行へ四分ノ利子ニテ貸附セリ而シテ該銀行ヨリ朝鮮政府へ之ヲ八分ノ利子ニテ貸附シ其内四分ハ政府へ上納シ一分ハ銀行手数料トシテ残り三分ハ該銀行ニ於テ積ミ置クモノニシテ當初ヨリ國庫ノ所屬ニ非ス但シ同貸金ノ件ニ付政府ト正金銀行トノ規約中ニ右積立金ハ隨時外務大臣協同ノ指揮ヲ俟テ支拂フヘシトアルヲ以テ前任大藏前在外務大臣協同ノ上右積立現在金ヲ朝鮮政府へ寄贈スルコトニ決定シ正金銀行ヲシテ金貳萬七百貳拾七圓六拾壹錢壹厘ヲ朝鮮政府へ寄贈セシメタリ

明治二十五年十二月十三日

外務大臣陸奥宗光
大藏大臣渡邊國武

中村彌六君侯野景孝君ヨリ明治二十二年法律第十號改正案ヲ、石田貫之助君伊藤德太郎君鈴木重遠君片野東四郎君ヨリ日本銀行條例改正案、日本銀行課稅法案ヲ提出セラレタリ
狩獵法案審查特別委員ニ栗谷品三君野口勝一君都崎秀太郎君大島信君角田眞平君石井定彦君朝長慎三君内藤利八君關信之介君當選セラレタリ
輸入棉花關稅免除法律案審查特別委員長ニ江原素六君同理事ニ立入奇一君、醫師免許規則改正法律案審查特別委員長ニ長谷川泰君同理事ニ加藤淳造君當選セラレタリ

○議長(星亨君) 是ヨリ會議ニ取掛リマス

○清水文二郎君(二百八十六番) 唯今外務大臣大藏大臣ヨリ本員ガ質問ニ對スル御答辯ガアリマシタガ、其疑點ヲ質サンガタメニ一言御許シニナリタイ
○議長(星亨君) 宜シウゴザイマス

(清水文二郎君演壇ニ登ル)

○清水文二郎君(二百八十六番) 諸君、本員ハ先キニ朝鮮政府へ返金ノ件ニ就イテ政府へ質問シマシタ、唯今書記官長ノ朗讀ノ如ク答辯シマシタガ、是デハ要領ヲ得マセヌデ尙ホ質問シマス、唯今ノ答辯書ヲ一應朗讀シマスト明治十五年國庫ヨリ紙幣拾七萬圓ヲ橫濱正金銀行へ四分ノ利子ニテ貸附セリ而シテ該銀行ヨリ朝鮮政府へ之ヲ八分ノ利子ニテ貸附シ其内四分ハ政府へ上納シ一分ハ銀行手数料トシテ残り三分ハ該銀行ニ於テ積置クモノニシテ當初ヨリ國庫ノ所屬ニ非ス但シ同貸金ノ件ニ付政府ト正金銀行トノ規約中ニ右積立金ハ隨時外務大臣協同ノ指揮ヲ俟テ支拂フヘシトアルヲ以テ前任大藏前在外務大臣協同ノ上右積立現在金ヲ朝鮮政府へ寄贈スルコトニ決定シ正金銀行ヲシテ金貳萬七百貳拾七圓六拾壹錢壹厘ヲ朝鮮政府へ寄贈セシメタリ

斯ウ云フ御答辯デゴザイマス、本員ガ尋ネマシタノ下ハ聊カ金額等ハ違ヒマシタガ、是ハ政府ニモ御答メナイ様ニ願ヒタイ、利子等ノコトモ我々ガ質問シタ所ト違ハヌ丁度サウ云フ譯デアリマシテ、政府ハ是ニ四分ノ利子ヲ取ツテ一分ハ正金銀行ノ手数料ニ遣ハシ、三分ハ此金ノ若シ朝鮮政府ガ實行シナカッタ場合等ニ於キマシテ之ガ督責ヲナシ、且ツ之ガタメニ人ヲ派スルト云フ場

合ノタメニ、用意金トシテ積立テタル積立金ニ相違ナイノデアアル、之ヲ政府ガ獨斷デ戻シテ吳レタト云フノハ、抑、越權ノ處置デアラウト考ヘル、然ルニ此事ニ就キマシテハ曩ニモ喋々辯シマシタカラ、サウ重複ニ渉ルガ如ク述ベヌデモ諸君モ御承知ノ通デアアル、唯答辯書ノ要領ヲ得ナイト云フモノハ國庫ノ所屬ニアラズトアリマス、此金ハ果シテ國庫ノ所屬ニアラザレバ誰ノ所屬ノモノデ、何人ニ所屬スベキモノデアアルカ、我々ハ信ジテ國庫ノ所屬デアラウト思フ、此金ハ御承知ノ通り國庫ヨリ彼ニ對シテ貸付金ノ利子デアリマシテ、其利子ハ朝鮮政府ガ我日本國ニ向ツテ拂フタ金デアツテ、日本國ノ金ニシテ即チ此金ノ元金ハ國庫ヨリ出テ居ルモノデ、之ニ對スル貸付金ノ利子ハ併セテ無論國庫ニ納ムルガ相當デアルト考ヘル、政府ハ此當初ヨリ國庫ノ所屬ニアラズト云ヘバ何ニ所屬スル、誰ガ此金ヲ持主デアルト云フコトヲ斷言シナケレバナラヌダラウト考ヘマス、故ニ此事ヲ尙ホ一應政府ニ確メマス、此點ニ就キマシテハ曩ニ本員ガ辯シマシタコトデアリマスカラ、尙ホ此場合ニ辯シマセヌデゴザイマスガ、此答辯ニ依リマシテ尙ホ進ンデ政府ニ向ツテ質問ヲセザルベカラザルハ、我々議員タル者最モ努ムベキ本分ト考ヘマス、故ニ此場合ニ國庫ノ所屬ニアラズト云フコトニ附イテ、誰ガ所屬デアルト云フコトヲ、短簡ニ政府ヨリ明ニ御説明アラントコトヲ希望致シマス

○議長(星亨君) 是ヨリ本日ノ議事日程第一ニ移リマス、即チ追加豫算ノ河野君

第一 明治二十五年度歳入歳出總豫算追加案

(河野廣中君演壇ニ登ル)

○河野廣中君(二百八十二番) 二十五年年度追加豫算案ノ審查ニ就キマシテ一應申述ベマスルガ、其以前ニ豫算委員會ノ經過ヲ一應御報告申シマス
豫算委員會ハ即チ十一月三十日ヲ以テ選定セラレマシタ、其翌日即チ本月ノ一日ヲ以テ委員長理事ノ選舉ヲ致シマシタ、委員長ニハ本員ガ當選致シ理事ニハ齋藤桂次君箕浦勝人君片野東四郎君ノ三名ガ當選シマス、爰ニ始テ豫算委員會ガ成立致シマシタ、然ルニ此豫算ノ調査ヲ致シマスニハ、是非トモ此方針ヲ定メヌケレバナリマス、分科モ亦定メテ置カヌケレバナリマス、ソレニ此調査ノ大體ノ方針ヲ定メルノ必要ヲ生ジマシタ、サウシテ此方針ヲ定メルノ起草委員トシテ五名ノ委員ヲ選ミ、其五名ニハ尾崎行雄君、河島醇君、石田貫之助君、犬養毅君、工藤行幹君ノ五名ヲ選定ニナリマシタ、ソレカラ此五名ノ諸君ガ方針ノ起草ヲ致シマシタ、サウシテ本月ノ三日ヲ以テ總會ヲ開イテ豫算調査ノ全體ノ方針ヲ定メマシタ、又分科ハ七科ニ定メマシタ、第一科ハ外務省司法省ノ二省ヲ以テ第一科トシ、第二科ハ内務省、第三科ハ大藏省、第四科ハ陸海軍ノ兩省、第五科ハ文部省第六科ハ農商務省、第七科ハ遞信省、斯様ニ科ヲ分ケマシタ、サウシテ調査ニ從事致シマス、然ルニ此二十五年年度ノ追加案ハ固ヨリ二十五年年度ノ追加デ差急ガナラヌノミナラズ、此中ニハ陸軍省ニ關スル分ニ至リマシテハ兵士ノ食料ハ早ヤ既ニ當月ヲ以テ盡キルト云フ營所ガアリマス、越デ、酷ウ取急ギノ旨ノ照會ガアリマシタノデ、ソレデ此二十五年年度ノ追加ノ方ニ第一調査ニ著手致シマシタ、サウシテ昨日ヲ以テ議長ノ許ニ報告ヲ致シマシタ、定メテ諸君ノ御手許マデ調査修正案ガ相達シテ居ルコト、存ジマス、尤モ此岡山縣外四縣ノ水害ニ就キマ

シテノ追加案ハ大變取急ゴトデアリマスガ、是ハ政府カラ提出セラレマシ
タノモ遲レテ出マシタノデ、是ハ未ダ調査中ニナツテ居リマス、而シテ今日
ノ議ニ上ツテ居リマス追加ノ分ハ、總計要求額ガ二百二萬四千四百七十一圓一錢四
厘デアリマス、調査ノ結果ハ之ヲ削減シマシテサウシテ總計百七十三萬八千
五百五十二圓七十七錢一厘ト云フ額ニナリマシタ、減シマシタ高ハ二十八萬
二千四百九十四圓二十四錢三厘ト云フモノガ減額ノ高デゴザイマス、左様ナ
次第デアリマス、尤モ此追加トセラルベキ各省ハ内務大藏陸軍海軍文部遞信
ノ此省デゴザイマシテ、其内海軍文部ノ兩省ハ此追加案ヲ提出セラレマシタ
通リ、全部委員會ニ於テハ協賛ヲ致スコト、致シマシタ、其他ノ諸省ニ置キ
マシテハ多少ノ修正ガゴザリマシテ、其中ニ就イテ遞信省デゴザイマスガ、
遞信省ノ追加ノ分ヲ見マスレバ、既ニ今日マデ使拂ヒマシタ分ガ見エマス様
デ、其中或ハ郵便局ノ新設ノ所ガゴザイマシタリ、又非常ニ人員ヲ増シマシ
タリ、即チ議案提出以前ニ早ヤ既ニ使拂ヒマシタ金額ハ、追加案トシテ提出
スベキモノデアリマス、豫算委員會ハ考ヘテ、ツレ故ニ既往ニ屬シテアリマ
スル分ハ之ヲ消除致シマシテ、而シテ後ニ係ル分ハ是ハ必要ノコトデアリマ
マスノデ贊助致スコト云フコトニ決定致シマシタ、尤モ此遞信省ノコトニ就キ
マシテハ餘程入込デアリマス、是ハ其分科ノ主査ヨリ御質疑ニ對シマ
シテ御答致スコトニナツテ居リマス、左様御承知ヲ、今日迄ノ經過及本案ノ總體
ニ就イテハ斯ノ如キ次第デアリマス、宜シク御承知ヲ……

○議長(星亨君) 諸君、申スマデモアリマセヌガ、豫算案ハ一回決ヲ採リマ
スガ、初メハ大體——總體議ヲ致シテ次ニ逐條ニ掛リマスカラ左様

(政府委員大藏次官法學博士田尻稻次郎君演壇ニ登ル)

○政府委員(田尻稻次郎君) 二十五年年度歳出追加豫算案ヲ提出ニナリマシテ、
唯今委員長ヨリ報告ニナリマシタガ、此全體ニ就イテ通覽致シテ見マスルト
多ク削減ノ所ガアリマス、實際上大分困難ヲ覺エルト思ヒマスカラ、願
ハドウカ政府要求ノ金額ニ復セラレンコトヲ希望致シマス

○議長(星亨君) 別ニ御質問モナケレバ、大體ニ於テ……

○折田兼至君(九十番) 質問ガアリマス、私ガ質問ヲ致シマスノハ外ノ所デ
ハアリマセヌガ、此内務省所管ノ中ニ於テ第一項説明、——要求説明書……

○議長(星亨君) 誰ニ質問ヲスルノデスカ

○折田兼至君(九十番) 政府委員ニ、——此本案ノ方デ申シテモ即チ第一項
デゴザリマス、警察費連帶支辨金ト云フモノガ、其説明書ヲ見マスルニ警察
費連帶支辨金ニ於テ府縣會決議高ノ増加シタルニ由リト云フコトヲ書イテア
ル、此警察費ニ於テ十二萬四千圓餘ノ追加金ヲ得ナケレバナラヌト云フノハ
ドウ云フ譯デアリマス、又此説明書デハ極ク簡單ニシテ其事柄ヲ知ルコト
ガ出來ナイ、僅ノ金額デアレバ或ハ時シテハ斯様ナ結果ヲ生ジマスノハ止
ムヲ得ヌコトデアリマセウ、去リナガラ此金額ヲ見マスルト云フ十二萬圓
以上ト云フ多額ノ金額ニ登ツテ居リマスカラ、此多額ノ金額ヲ支出ヲセンケ
レバナラヌコトニ立至リマシタハ、何カ重ナル事柄ガアラウト思ヒマスカラ
領細ナコトハ要シマセヌ、其大要ヲ説明アラントハ希望致シマス

(政府委員内務次官渡邊千秋君演壇ニ登ル)

○政府委員(渡邊千秋君) 唯今折田君ヨリ此二十五年年度ノ警察費連帶支辨

金ノコトニ就イテ御答ヲ致シマス、一體此二十五年年度ノ警察費ト申スモノハ
四百七十七萬五千五百三十三圓七十錢一厘ト云フモノデアリマス、其内デ三百七
十四萬九千八百八十六圓二十錢五厘ト云フモノガ地方稅、國庫ノ下渡金ガ九十四
萬九千八百五十六圓九十四錢七厘ト云フモノガ警察費ノ方デアリマス、又
警察廳舍建築費ノ方ガ九萬三千四百三十圓六十錢八厘、其内地方稅ガ七萬千
七百六圓幾ラ國庫ノ下渡金ガ一萬八千二百五十七圓四厘ト云フモノデアリマス
然ルニ此二十五年年度警察費連帶支辨金ハ二十四年度ノ額即チ八十四萬三千二百七十八圓六
十一錢四厘ト云フモノヲ以テ、之ニ對照シマスルト十二萬四千七百九十三圓
九十錢七厘ト云フモノガ今般追加豫算トシテ協賛ヲ求メルノデアリマスガ、
ソレデ一體此警察費連帶支辨金ノ殖エマシタト云フモノハ、別段何モ理
由モゴザリマセヌガ、其世運ノ發達スルニ從ツテ自然ノ警察事務ガ複雜ヲ
致シマシテツレガタメニ殖エマシタト信ジマスデ、之ヲ試ニ前年度ニ較ベ
テ見マスルト、二十四年度ハ八十四萬三千餘圓ト云フモノデアリマス、然
ルニ之ニ對シテ補充費ト云フモノガ矢張九萬零四百幾圓ト云フモノヲ遺ツテ
居リマシテ、二十四年度ノ警察費連帶支辨金ト二十五年度ノ今般追加豫
算ヲ加ヘマシテ、二十四年度二十五年度ノ兩年度デ餘リ差異ハゴザリマセヌ

○折田兼至君(九十番) 唯世運ノ發達ニ因ツテ斯様ナ不足ヲ生ジタト云フ丈
デハ分ラヌ、左様ナ漠然タル警察費ニ向ツテ十分ノ信用ヲ置クコトハ出來ナ
イノデアリマス、何レ此請求ヲシテ來ルニ附イテハ斯様々々ノ事情ガアツテ
斯ウ云フ所ノ豫算外ノ支出ヲ致シタカラ、此結果ニ立至リタト云フコトハ必
ズ請求書ニ申シテ來テ居ルト考ヘマス、ツレガナク唯世運ノ發達ニ依ツテ
種々警察上ノ事務ガ多クナツタカラ、是丈増サナケレバナラヌト云フコト
ハ、ドウモ解シ難イ所ノモノデアル、左様ナ漠然タル所ノコトヲ以テ警察費
ノ支出ヲ致シマスレバ、將來此豫算ノ上ノ仕事ト云フモノハ、如何様ナコト
モ出來ルト云フコトニ立至リナケレバナラヌ、併ナガラ政府ニ於テモ唯漠
然タル請求書ニ向ツテ此支出ヲシナケレバナラヌト云フコトニナツタノデハ
アリマスマイ、是ハ確トシタル理由ガアルト考ヘマスカラツレバ承リタイ、
前年度トノ比較ノ如キハツレハ其年度ニ依リコトデアリマスカラ、之ヲ以テ
今年度ノ是丈ノ要求ヲ要スルハ訝シイノデハナイト云フノデハ、決シテ説明
ノ要領ト爲ルベキモノトハ考ヘマセヌ

○政府委員(渡邊千秋君) 警察費連帶支辨金ノ殖エマシタノハ、即チ司法警
察行政警察等ノ事故ガ多クシテ、即チ事務ガ多クナツタト云フヨリ外ニ御答ハ
出來マセヌ、其事柄ト云フモノハ府縣會ニ於テ即チ是丈ガ警察費ニ於テ支出
ガ殖エタルト云フコトヲ認メテ縣會ニ於テ之ヲ議決シタ、其議決ニ對スル即チ
東京府ニ於テハ十分ノ四、各府縣ニ於テハ六分ノ一ト云フモノヲ規則ニ據
テ支出スルノデ、即チ各府縣ノ縣會ニ於テ是丈ハ警察費支出ニ必要ナリト認
メテ議決シタモノデアリマスカラ、別ニ申シ様モナイ、警察ノ事務ガ多クナ
タト云フコトヨリ外仕方ガアリマセヌ

○立入奇一君(二百十番) 一寸一箇條遞信省ノ部デアリマスガ、先刻委員長
ノ報道ニ既往使拂ヒタル金額ガ此中ニ籠ツテ居ルト云フコトデアリマスガ、是
ニハ多少理由ノアルコト、考ヘル、ドウカ御説明アラントハ希望致シマス、

政府委員ニ御問申シマス

(遞信次官河津祐之君演壇ニ登ル)

○政府委員(河津祐之君) 唯今遞信省ノ追加豫算ト云フモノハ、既ニ仕拂タル金ヲ請求シタヤウニ委員長カラ報告ニナリマシタガ、果シテ然ルカト云フ御尋ノヤウニ聽キマシタ、遞信省ニ於キマシテハ此經常費二十六萬圓餘ヲ此度追加豫算トシテ請求ヲ致シマシタガ、是ハ既ニ使イマシタル所ノ金ヲ請求致シテハナインデ、追加豫算デゴザリマスカラ即チ本年ハ前年度ノ豫算即チ二十四年度ノ豫算ニ依リマシテ此各ノ日ニ月ニニ發達スル郵便電信ノ事業ニ當ル譯デアリマスカラ、ソレ故ニ段々前年度ノ豫算ニ於キマシテハ其需要ニ應ジマシテ追々支出致シテ參リマシタ所ガ、此來年三月頃ヨリ致シテハ之ニ當ル費用ガ無クナル、即チ其費用ト云フモノガ二十六萬圓ニナル、二十六萬圓餘ニナル、其二十六萬圓餘ト云フモノヲ唯今要求シ置カサレバ、此來年度ニ至ルマデノ經費ヲ支ヘルコトガ出來ナイト云フコトヨリシテ、二十六萬圓餘ヲ請求シタル次第デアリデ、要求書ニ說明シテアリマス事柄ハ、即チアノ事柄ニ對シテハ此新ニ得ントスル所ノ二十六萬圓餘ト云フモノヲ使フト云フモノハ無イ、即チ說明書ニ書イテアル所ノ事柄ガ二十四年度ヨリハ此二十五年ニ於テ腫レ出シテ居ル、即チ是丈ノ事業ガ増シテアル、是丈ノ事業ガ増シテ居ルカラシテ、二十六萬圓餘不足スルト云フ理由トシテ差出シタ譯デアアル、既ニ使タル所ノ金額ヲ唯今追認ノ如ク請求スルト云フ次第デハ無イノデゴザリマス

○丸山名政君(二百七十四番) 遞信省所管此第三款第八項デゴザイマス、主査ノ御方デ宜シウゴザリマスルガ一寸伺ヒマス、此項目ノ中ニ四百七十圓ト云フモノハ政府ガ要求シテ來タ所ノ要求額ヨリモ殖ヤシテアル、他ハ皆削減シテアルニ獨リ此項丈ガ殖エヘテ居ルト云フ理由ハドウ云フ譯カト云フコトヲ伺ヒタイ

(岡田孤鹿君演壇ニ登ル)

○岡田孤鹿君(二百七十五番) 唯今丸山君ノ御質問ニ先ツ答ヘマスガ、此四百七十圓ノ金ヲ増シタト云フモノハ、實ハ此第七項ノ新營費ノ内ヲ倉庫ヲ建ツルノ外ハ悉ク先ツ此節迄ニ建ツルニ及バヌト云フコトデ、ソレニ對スル費用ヲ削減シテアリマスルデゴザリマスカラ、尤モ倉庫カリデハ或ハ差支モアラウト云フモノデ、小包郵便ヲ取扱フニ或ハ幾萬カノ費用ヲ要スルデアラウト云フモノデ、是丈ヲ増シタデアリマス、去リナガラドウモ其實ハ増額スルノハ穩カナラヌ仕方デゴザイマスカラ、若シ丸山君ニ於テ何トカ御意見ガアルナラバ、敢テ之ヲ維持スルデモナイデゴザイマス、又今遞信次官ノ已ニ決行シタル所ノ既往ノ費用ヲ要求スル譯ノコトデハナイト云フコトデゴザイマシタケレドモ、段々取調ベテ見マスルコト云フト、此說明書ニモ精シクアル通り、四月以來追々六月八月十月ト云フヤウニ段々ト此郵便局ヲ増設シ、又官吏ノ員數ヲ増シ、ソレニ從ッテ出テ居ル費用デゴザイマス、ソレ故ニ此費用ニ屬スル分ノ既往ニ對シテハ、協賛ヲ與ヘヌト云フコトニ致シテアルデゴザイマス、尤モ此郵便事業發達ニ附イテ將來費用ヲ要スルハ又相當ナコトデアリマスカラ此將來ノ分ハ之ニ協賛ヲ與ヘル所ノ調ヲシテ居ル譯デアリマスソレカラ此既往將來ノ分ヲスルタメニハ、既ニドレ丈ガ既往ニ屬シタ費用デアアルカ、ドレ丈ガ將來ニ掛ル費用デアアルカト云フコトヲ、實ハ問合セテ居

ルデアリマスデ、遞信省ヨリ調ベテ出サレタ書面ニ既ニ其十三萬六千六百十八圓六十八錢七厘ト云フモノガ、四月ヨリ十二月迄ニ支出シタモノデアアル、併シ是ハ概算デゴザイマスケレドモ、將來支出スル額ト云フモノハ十三萬三千五百八十七圓四十二錢七厘ト云フコトニナッテ居リマス、ソレ決シテ既往ニ對シテ要求シタモノデナイト云フコトハ、今遞信次官ノ言ハレタノハ我我ノ承ッテ居ルノトハ間違ッテ居リマスカラ、是丈ノコトハ一ツ辯ジテ置キマス

○曾我部道夫君(六十三番) 一寸御尋ネ致シマス、大抵分ッテ居リマスガ、唯今遞信省所管ノ已ニ使拂タルモノヲ豫算ニ出シタト云フ一點デアリマス、政府委員ノ說明ニ據ルト、サウデナイト云フ又委員ノ御說デアアル、矢張仕拂タル後トデ豫算ヲ組ンダト云フヤウデアアル、是ハ唯今雙方ノ辯明ヲ聽イテ始メテ承知致シマシタノデアアル、大ニ我ミハ考案ヲセバナラヌデアラウト思フ、愈々委員長ノ言ハレル如クデアレバ、甚ダ不都合ナ費用ニナリマス、依ッテ考案ヲ十分盡サナケレバナリマセヌカラ、唯今主査ノ御辯明デハマダ了解ヲ仕兼ネルガ、少シ聲ガ低イタメニ聽取リ兼ネテ居リマスカラ、今一層斯ウ云フ工合ニナッテ現在仕拂タルモノヲ豫算ニ組ンダモノデアアルト云フコトヲ承知致シタイ、又政府委員ニ向ッテ請求ガアルノハモウ一層精細ニ、決シテ仕拂タル後ニ豫算ヲ組ンダモノデナイト云フ要點ヲ、確實ニ御答ヲ願ヒタイ、次ニ主査ニ御尋致シマスガ第三款小包郵便デゴザイマス、是ハ此新營費ヲ削減修繕費ノ方ニ四百七十圓ヲ増シタル、此事ハ先刻誰カノ御尋ガゴザイマシテ分リマシタガ、斯ウ云フコトニ修正サツタノハ、定メシ小包郵便一體ノ上ニ就イテテ觀察デアラウ、是ハ新事業デゴザイマスカラ、唯今ノ儘ニ先ツ暫ク擱ヒテ實驗ヲ見ルト云フ精神デ査定ニナッタノデアアルカ、又ハ單ニ元ノ方針ノ通り小包郵便ト云フモノハ、擴張ニナルト云フ方針デアアルカ孰レ削減ナサツタ上ニ就イテ御方針ガアラウト思フ、御面倒デゴザイマスガ是モ總テ御答ヲ願ヒタイ

○岡田孤鹿君(二百七十五番) 此費用ノ既往ニ屬スルカ將來ニ屬スルカト云フコトハ、此說明書ヲ御覽ニナッタラ大抵分ルデゴザイマセウガ、此上ニ茲ニ既ニ既往ニ屬スル分ト將來ニ屬スル分トノ分チハ遞信省ヨリ調ガ同ッテ居ルデスデ、ドウモ我ミノ見ル所ハ既往ニ屬シタ分ガ澤山混ッテ居ルト見ル、又サウナッテ居ルヤウデス、既ニ昨年官吏ヲ令ゼラレ、...官吏ニ命ゼラレソレカラ其費用ガ四月カラズツト來年三月マデ積ッテアル、悉ク說明書ニアル通り或ハ八月カラトカ或ハ十月カラトカ盡ク最ウ既往ニ屬シタ費用ノヤウデゴザイマス、ソレニ此處ニ調モ持ッテ居ルデスデ、ソレハドウモ遞信次官ノ說明ト我ミガ承ッテ心得テ居ル所ト違フ所ハ仕方ガナイ、先ヅソレ丈ノコト、シテ置キマス、小包郵便ノコトハ委シク少シ御話致スコトニシマセウガ、此第三款ノ營繕費之ヲ修正致シマシタノハ、一體一寸書類ハゴザイマセヌケレドモ、倉庫ヲ建テル郵便局ガ五十五箇所ト心得テ居リマス、其五十五箇所ノ中ニハ或ハ二棟或ハ三棟ノ倉庫ヲ建テル所ノ調デゴザイマスケレドモ、先ヅ是ハ一箇所ニシテ一棟宛アッタラバ宜カラウト云フ見解デ、其倉庫ノ坪數ハ一棟十二坪ノ平均デゴザイマス、サウシテ原案ヲ組ンダ所其費用ト云フモノハ凡ソ一坪八十圓計リニ積ッテアッタデゴザイマス、ケレドモソレヲ六十圓平均デ支エハナイト云フ見込デゴザイマス、併ナガラ之ニ對ス

ル地所ヲ又買入レルコトニナツテ居ルデス、其地所ダケノコトハ郵便事業ノ發達スルニ就イテハ、又重ネテ倉庫ヲ建増スルコト云フヤウナコトガアツデ、地所ダケハ入用スルデアラウカラ其坪數ハ減サヌケレドモ、金額ニ至ッテハ少々宛減額ヲ致シテ居リマス、現ニ熊本縣ノ如キハ一坪五十圓ト其積リニナツテ居リマスルガ、ドウモ餘リ高イヤウニ見エル所モ多クアルデゴザイマスカラ、少々割引シテ支エナイト云フノデ引ヒテゴザイマス、ソレデ隨分多額ノ減額ニナツテアリマスケレドモ、實ハ倉庫ノ數ヲ減シタメ則チ其倉庫ノミナラズ、此小包郵便ヲ實行シマスルニ就イテハ宮崎縣ノ如キ所ハ、此中ニ郵便局ノ新設迄モ這入ッテ居ルヤウデアリマスカラ、サウ云フモノハ先ヅ止メテ唯小包郵便ヲ取極振フニ必要ナル倉庫ダケヲ建テルコトニナツテ居ルカラ斯ノ如ク減額シテ居リマス

○曾我部道夫君(六十三番) 五十五箇所ノヲ十箇所ニナサツタノデスカ

○岡田孤鹿君(二百七十五番) 十箇所ト云フ辯明ノヤウデアリマシタガ

○曾我部道夫君(六十三番) 十箇所ト云フ辯明ノヤウデアリマシタガ

○岡田孤鹿君(二百七十五番) ソレハ十二坪ト云フ間違デハゴザイマスマイ

○曾我部道夫君(六十三番) 六十圓デスカ

○岡田孤鹿君(二百七十五番) 左様デス

○佐々木正藏君(九十八番) 私モ主査ニ一寸質問致シタイ、此遞信費ノ内既ニ支拂濟ノモノハ無論協賛ヲ與ヘナイコト、致シテ、其金額ハ十三萬六千六百幾ラト云フコトデゴザイマスカ...

○議長(星亨君) 質問デスカ

○佐々木正藏君(九十八番) 質問デス、十三萬六千何程ト云フノハ、即チ十五萬二千二百六十九圓五十七錢ノ内ニ含蓄シテ居リマスカツレガ一箇條ト果シテ此中ニツレダケノモノガ含蓄シテ居レバ、各項ニ涉ッテハ即チ第一項ノ中ニ是丈既ニ拂濟ニナツテ居ル、第二項第三項ハ是丈ト各項ノ別ヲ承リタイ、ツレトハ今ノ小包郵便ノ新營費、是ハ即チ其倉庫ノ新設費ヲ一箇所一棟宛ニ致シタスウ云フ譯デアリ、即チ此原案ニ計畫致シタル所ノ二百箇所ノ小包郵便所ヲ實地行フ上ニ就イテハ箇所ヲ減ズルコトハナク、即チ原案ノ組織ヲ贊成シテ唯倉庫ヲ新築スル費用ヲ減額致シタト心得テ宜シウゴザイマスカ

○岡田孤鹿君(二百七十五番) サウデゴザトマス、サウシテ今各項ニ分ツタ所ハ俸給、...ト云フデスカ兩方デスカ

○佐々木正藏君(九十八番) 金額ノ...十五萬圓ノ中ニ這入ッテ居ルノカ御尋致シマス、即チ第三款ノ減額十五萬圓三千二百幾ラ...

○岡田孤鹿君(二百七十五番) 第三款ニ這入ッテ居ル所ノ割方デスカ、ソレハ俸給及諸給ト云フニ四萬二千二百三圓、ソレカラ遞信事業費ト云フ方ニ七萬七千四百四十二圓八十五錢デス、旅費ニ一萬四千七百四十七圓六十三錢七厘デス、雜給ニ二千三百五十五圓二十錢デス

○佐々木正藏君(九十八番) 廳費ニハ這入ッテ居リマセヌカ

○岡田孤鹿君(二百七十五番) 説明書ノ乙號ニ

○佐々木正藏君(九十八番) モウ少シ御尋シタイ、ソレカラ十三萬何程アル其殘ノ減額ハ、何カラ減額シデアルカ

○岡田孤鹿君(二百七十五番) 一寸先刻ノ質問丈ニ答ヘル積リデ、書類ヲ持ッテ來テ居リマセヌカラ覺エマセヌケレドモ、...夫ノ俸給諸給此各項カラドノ位ト云フコトハ覺エマセヌケレドモ、取リニ行ケバ書類ニアリマス

○佐々木正藏君(九十八番) 書類ハ後ニ拜見シテモ宜シウゴザイマス、今一箇條ゴザリマスガ、此小包郵便ノ修繕費ノ内四百七十圓増シタノハ其細目ヲ分ッテ見レバ何處ニ増シデアリマスカ

○岡田孤鹿君(二百七十五番) 是ハドコト言ッテ一寸是モ書類ガナイト解ラヌデス、唯先キ御問ニ答ヘル丈ノ書類ヲ持ッテ來マシタカラ

○佐々木正藏君(九十八番) 今一箇條既ニ仕拂濟ト云フノハ、今政府委員ノ説明ノ模様ト主査ヨリノ説明ノ模様ヲ聽イテ見ルト、主査ノ説明ニナル所デハ即チ金ヲ出ス所ノ目的デ官吏ヲ増員スルコトカ或ハ建築ノ計畫ヲスルトカ、既ニ來年ノ三月三十一日迄ニ仕拂フ所ノ計畫ヲ既ニシテアル、ソレデ實際ノ金額ハ出テ居ルケレドモ計畫ガ業ニ既ニサウナツテ居ルト云フ所カラ、是ハ即チ仕拂濟ト云フ譯デアリマスカ、即チ現金ガ仕拂濟ニナツテ居ルガ、既ニ計畫ガ我々議會ノ協賛ヲ經ズシテツレ丈ノ金ヲ要スル計畫ニナツテ居ルカ、其邊ガ不明瞭デアリマスカ

○岡田孤鹿君(二百七十五番) 計畫ヲシテ決行シタ、其決行ヲシテ役員等ニハ其内カラ金ヲ與ヘデアリマス、ソレハ明細書ニ依レバ何時カラ幾ラ宛ノ金ヲ與ヘタトカ、ツレノチヤント其内ヨリヤツテ居リマス

○佐々木正藏君(九十八番) ソレデ十三萬六千ト云フ金ハ、今既ニ現金ヲ仕拂濟デアルカ、仕拂ハナケレバナラヌト云フ既ニ計畫ニナツテ居リマスカ

○岡田孤鹿君(二百七十五番) 仕拂濟ミト...

○井上角五郎君(七十八番) 本員ハ、遞信省ノ政府委員ニ對シテ質問ヲ致シマス

○議長(星亨君) ソレナレバ少シお待チナサイ、百四十二番...

○今井磯一郎君(百四十二番) 内務所管ノ主査ニ問ヒタイ

○議長(星亨君) ツレナラバ遞信省ノ方カラ先キニ致シマス、其前ニ六十三番ハ何カ御問ガアツタ様デスカ

○曾我部道夫君(六十三番) 問ヒマシタガ...

○井上角五郎君(七十八番) アノ通りノコトヲ問ヒマス、先刻政府委員カラ一應御答ガアリ、又主査ノ御方ヨリモ御答ガゴザリマシタガ、ドウモ了解ガ出來兼ネマス、主査ノ御方ノ言ハル、ニハ、既ニ其計畫ヲ立テ決行濟ニナツテ仕拂濟ニナツテ居ルコトデアル、政府委員ノ言ハル、ニハサウデハナイヤウニ言ハレマシタガ、本員ガ一寸此説明書ヲ取ッテ見テモ、矢張主査ノ言ハルルガドウモ當然至極御尤モノ様ニ聞エマス、例ヘバ説明書ノ中ノ電話交換加入者増加スル所ヲ以テ考ヘテ見テモガ、本年度ハ段々殖エテ來タカラ、月々幾ラ宛加入者ガ増スガタメニ金ヲ支出スル、其支出ガ即チ彼是積ッテ二十六萬何千圓ニナルト云フナラバ、十一月分ハ既ニ出タモノト見ナケレバナラヌ、十二月分ヲ出シツ、アルモノト此説明書デハ見ナケレバナラヌ、若シ是ガ出タモノト見ナケレバ、此説明ノ如ク金ト云フモノガ要ル筈ガナイ、又足ラナイ金ヲ要求スル筈ガナイカラ、ドウモ主査ノ御方ノ言ハル、ガ如ク私ハ了解スルノデゴザイマス、此邊ニ就イテデウカ十分御説明ガアツテ私共ノ満足スル

樣ニ御話ノアルコトヲ希望シマス

○政府委員(河津祐之君) 唯今再應井上サンカラノ御尋デアリマシタガ、前

モ申シマス通り愛ニ要求シマスル所ノ一十六萬餘圓ハ、甲號ノ要求書ニ掲載
シタ二十六萬餘圓ト云フモノハ、將來使フベキ所ノ遞信費ノ不足額ヲ要求ス
ルノデアリマス、處デ此二十六萬餘圓ノ不足ヲ來シタル所以ノモノハドウデ
アルト言フト、此說明書ニアル通ニ唯今井上サンノ仰ヤラレタ例ニ依リマス
レバ、電話ノ加入者ガ殖エテ來ルト云フガタメニ、之ニ應ズル所ノコトヲシ
テヤルノデス、ソレカラ尙ホ色々申シマスレバ電信ハ今迄ハ三百通ハカ取扱
ハナカッタノガ四百通取扱ハナケレバナラヌコトニナル、郵便斯ノ如クニナ
ル其他ノ需要ニ應ジテサウシテ其仕拂ヲ爲シタ、仕拂ヲ爲シタガタメニ詰リ
經費ノ尻ツボニ於テ、二十六萬餘圓ト云フモノ、不足ヲ生ズルデアラウト云
フ、今日見込ガ立ツテソレデ請求シタ次第デアリマス、故ニ此說明書ニ書イ
テアル所ノ事柄ノ中ニハ此事柄ノタメニ金ヲ使フコトモアル、此事柄ノタメ
ニ金ヲ使フコト故ニ二十四年度ヨリハ餘計二十五年度ニ於テ入費ガ掛ルト云フ
ニナツテ、サウ云フ次第デアル

○井上角五郎君(七十八番) 此事柄ノタメニ金ヲ使フコト云フ唯今政府委員

ノ御答ハ恰モ議會ガ承諾セザル金ヲ、前以テ使フコト云フ言葉ト解シテ宜シ
ウコザリマス、其事柄ノタメニ金ヲ使フコト、ソレハ前月、前々月其事柄ノ
タメニ金ヲ使フコト、之ガタメニ此要求ヲ爲スト云ヘバ、既往ノ使拂ヒノ要求
ガ後日ニ於テ爲スノデアルト聽取レマスガ、ドウデアリマス、御答ヲ致シ
マセヌ

○政府委員(河津祐之君) ソレハ議論デアラウト思ヒマス、御答ヲ致シ

○井上角五郎君(七十八番) 決シテ議論デハナイ

○中野武營君(二百五十九番) 此遞信省ノ費用ノコトニ就キマシテ、段々御
質問ガ先刻カラ出テ居リマスガ、此事柄ハ豫算委員會ニ於キマシテモ、餘程
議論ノアツタコトデゴザリマス、而シテ尙ホソレヲ精細ニ調査ヲ致シマス
メニ、各科ノ主査ニ委託ヲシテ取調ベマシテ其結果ヲ委員會總會ニ報告ヲ致
シマシテ、遂ニ結了ヲ致シマシタ顛末デゴザリマスガ、其事柄ハ即チ各科
ノ主査ノ會議ニ於テ取調ノ標準ヲ立デマシタ顛末ヲ、一應私ハ即チ其主査會
ニ列シタ者デゴザリマス、カヲ申陳ベテ諸君ノ御參考ニ供ヘタイト思ヒマス
(演壇デ遺ッテ下サイト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 其科ノ主査デナクシテモ諸君ニ御議論ガナケレバ、……(異
議ナシ異議ナシト呼ブ者アリ)ソレナレバ二百五十九番

(中野武營君演壇ニ登ル)

○中野武營君(二百五十九番) 唯今自分ノ席ヨリ申述ベマス如ク、此事柄ハ
段々入組ンデ居リマシテ、豫算委員會議ニ於キマシテモ餘程ノ議論ヲ生ジタ
ノデゴザリマス、其末各科ノ主査ニ取調ベマスコトヲ託サレマシテ取調ベテ
見マシタ顛末ヲ申上デヤウト考ヘマス、全體二十五年度ハ御承知ノ通り豫算ガ
不成立ニナリマシタ、故ニ二十四年度ノ豫算ヲ二十五年度ノ豫算トシテ事務
ヲ執行シテ行クベキ事柄ハ申スマデモナイデゴザリマス、然ル處ガ此追加案
ヲ以チマシテ遞信省ハ多額ノ金額ヲ要求致シマシタ、其致シタ原因ハ何ニ依ッ
テ斯ノ如キ不足ヲ生ジテ要求スルカト問フテ見マスルト、即チ此說明書ニ

アリマスル箇條ニ費シタノデゴザリマス、此說明書ノ中ニモ將來ニ屬シマ
スモノモゴザリマス、強チ此說明書モ各項殘ラズ既往ノ費用ト申スノデ
ハゴザリマセヌガ、兎ニ角業ニ既ニ使拂ツタ費用ガアリマス、タメニ豫算額
ニ不足ヲ生ジタノデアル、而シテ其仕拂ツタ事柄ハ自然ノ結果カラ止ムヲ得
ズ生ジマシタ事柄ト、遞信大臣ガ二十五年度ニ至ッテ計畫ヲ改メ擴張致ス自
分ヨリ働キヲ以テ事業ヲ擴張テ行クベキ事柄ニ對シテ使フタ費用ガ多クナ
タノデゴザリマス、即チ大阪——遞信費ノ説明ノ第二項ニゴザリマス、大阪
市ニ郵便支局ヲ殖ヤシタトカ、或ハ清國ノ天津其他ノ場所ニ郵便ヲ開イ
ト、ソレカラ此三等郵便局ヲ四十五モ増シタト申ス如キコトハ、取リモ直サ
ズ遞信大臣ガ計畫ヲ起シテ斯様ナ費用ヲ使フタデアル、是ガ事實ナンドゴ
ザリマス、サウ致シテ政府委員ニ尋ヌルニ、此ノ如キ計畫ヲ爲セバ必ズ費用
ノ増加ヲ來タスト云フコトハ分リ切ツタコトデアルガ、此ノ如キ計畫ヲ爲ス
ノ場合ニ當ッテ遞信大臣ハ如何ニ覺悟シタカ、斯様ニ計畫ヲ擴張テ參レバ費
用ガ増加シテ來ルト云フコトハ、豫期シタコトデアルヤ否ヤト云フコトヲ尋
ネマシタレバ、左様デアアル即チ此ノ如クシテ參レバ費用ノ増加スルコトハ分ッ
テ居ッタンデゴザル、斯ウ答ヘテゴザル、是ガ即チ論ノ始メナンドゴザリマス
ソコデ斯様ニ事實ヲ覺メマシタ以上ハ、如何デアアルカト申シマス、私共ノ
考デハ凡ソ豫算ト申シマスルモノハ、行政官ガ其年度ニ於テ事務ヲ施行致シ
マスル所ノ費用ヲ豫定シテアルモノデゴザリマス、故ニ其豫定ノ金額ヲ以テ
事務ヲ施行スベキモノデアル、若シ夫レ止ムヲ得ザル費用ガ出來マシテ、避
クベカラザル豫期セザル所ノ事柄ガ出來マシタナラバ、其場合ニ當ッテハ改
メテ豫算ヲ以テ協賛ヲ求ムルカ、又左様ナ場合ガゴザリマセヌ時分ニハ、豫
備費ヲ以テ夫レ々當デマスコトヲ致サヌケレバナラヌ、先ヅ兎ニ角豫算ガ
極メテ居リマス以上ハ、其豫算ノ外ニ事業ヲ擴張テ致ス場合ニハ、金ガ増スト云
フコトハ分ッテ居ル、故ニ其財源ト申シマスモノヲ先キニ極メナケレバナラ
ヌ、斯様ニシテ往ケバ金ノ増スト云フコトハ知レテ居ル、故ニ此金ノ財源
ハ孰レカラ取ルカ、豫備費カラ取ルカ或ハ豫算ヲ改メテ協賛ヲ求ムベキモ
カ、其他何等カノ覺悟ガナケレバナラヌ、然ルニ遞信大臣ハ其事ヲ致サズシ
テ、斯様ニ事業ヲ擴張マシテ、サウシテ已ニ仕事ニ金ヲ使フテ仕舞ッタンデ
アル、サウスル故ニ元來初メ定ッタ所ノ豫算ト云フモノハ足ラヌ様ニナル、ソ
レデ今度ノ追加ヲ斯ウ遺ッテ求メルノデアリマス

ソコデ豫算委員會ニ於キマシテハ、如何ニモ遞信大臣ガ斯様ニ増加ヲスベキ
事柄ヲ知リツ、事業ヲ擴張テ計畫ヲ改メテ參ルト云フ事柄ヲ難シタル所以デ
アル、已ニ仕拂計畫ヲ爲シテ後ニ議會ニ向ッテ協賛ヲ求メルハ不都合デア
ル、併シ此事柄ノ説明書ニ書イテアルコトノ協賛ヲ求メルニアラズシテ、此處ニ
追加ト致シマシタ科目ニ依ッテ金額ヲ求メテ參ッテ居ル場合ダカラ、此事ヲ
以テ直ニ彼是申ス場合デナイ、併ナガラ斯様ナ事ニ已ニ金ヲ仕拂ッタト云フ
コトヲ遞信省ノ政府委員ガ申ス以上ナラバ、覺悟ヲシテ使フタコトデア
ルカ、是迄使ッタ事柄ノ分ニ係ル金額ニ就イテハ、遞信大臣ハ責ヲ負フテ如何
ナル方法ヲ以テデモ財源ヲ求メルカ、或ハ豫備費ヲ以テ求メテ而シテ事後ノ
承認ヲ議會ニ求メルカ、又ハ其他如何ナル手段ヲ以テ此財源ヲ取ルカハ、遞信
大臣ニ覺悟ノアルベキコトデアラウ若シ議會ニ向ッテ其手續ヲ以テ求
メタナラバ、議會ハ其時分ハ意見ヲ定メルデアラウ、故ニ今日此事ニ就イテ

彼レ此レハ申シマセヌ、併シ使拂ツタモノヲ豫算トシテ、ソレ式ノ金ヲ出サ
ナケレバナラヌモノデナイ、故ニ既往ニ遡ツテ使濟ニナツタデハ、ソレ式ノ
モノハ協賛シナイ、併ナガラ郵便ノ事業ハ、今日實ニ日用民間ニ於テ必要ナ
コトデゴザイマス、故ニ斯ノ如ク逓信大臣ガ專斷ノコトヲ爲シタニモ拘ラズ、
將來郵便電信ノ事業ニ差支ラズルコトガアツテハ如何デアラウト申スノ
デ、將來ニ屬スル費用ハ協賛シテ出スガ宜シ、既往ニ使拂ツタ金ノ不足
ハ、逓信大臣改メテ責任ヲ以テ是ヲ處分ヲ致スト云フノガ意見ナンドゴザ
イマス、念ノタメニ申シマス政府委員ハ類ニサウ云フ金ヲ求メルノデナイ、斯
様ナコトニ使ツタカラ金ガ無クナツタカラ、別ノ科目デ金ヲ吳レト云フ求メ
ヲ爲シテ居ルノデアル、此區別ガ此論ノ因ツテ起リマシタ所ノコトデゴザイ
マス、其金額ノ如キハ其主科ノ主査ヨリ御報告モ御辯明モゴザイマセウ
ガ、私ハ其顛末ヲ御參考ノタメニ申シタデゴザイマス

○金井貢君(二百四十四番) 私ハ豫算委員長ニ御尋シマス……

○議長(星亨君) 二百四十四番ハ、何人ニ向ツテデスカ

○金井貢君(二百四十四番) 豫算委員長ニ、此原案ノ各款項ニ減額モア
リマスガ、増減ト云フコトハ分リマスガ、理由ガ分ラヌヤウデゴザイマスカ
ラ、簡單ニデモ……

○議長(星亨君) ソレハ各主査カラ、大體論デナイ時ニ各主査カラ述ベルコ
トニナツテ居リマス、又述ベナクテ宜シイ所ハ述ベナイガ、サウナツテ居ル
○石井定彦君(百七十五番) 唯今中野君カラ主査會議ノ顛末ヲ、委シク詳ニ
承ルコトヲ得マシタ、依ツテ本員ハ主査會議ノ顛末ノ所ニ於テハ毫モ疑フ所
ハアリマセヌ、如何ニモ其處置宜シキヲ得テ居ルト存シマス、然ルニ政府委
員ハ是迄彼レ此レ委員ノ質問ニ對シテ答フルニハ、全ク委員長ノ曩ニ辯ゼラ
レタ所ノ事柄ト、變々所ノ曖昧ナル答ヲ爲シテ居リマス、是等ハ實ニ本員
ノ承諾スル能ハザル次第デ、依ツテ今中野君ガ誠ニ明瞭ニ主査會議ノ顛
末ヲ報ゼラレタルコトニ依ツテ、政府委員モ之ニ對シテ相當ノ反論ガナケレ
バナラヌト思ヒマス、其反論ヲ承ツタ以上ニ我々ハ決スル所ガアラウト
思ヒマス、政府委員ノ反論ヲ承リタイ

○議長(星亨君) 二百四十二番

○今井磯一郎君(百四十二番) 內務省所管ノ主査ニ承リタイ

○議長(星亨君) 主査カラ一遍御話ヲスルコトニナツテ居リマス、其時
ハ如何デアリマセウ

○今井磯一郎君(百四十二番) ソレデモ宜シイガ、大體ノ上ニ關係ヲ大ニ持ツ
テ居リマス、成ルベクハ唯今願ヒタイ

○議長(星亨君) 宜シウゴザリマス

○議長(星亨君) 楠本正隆君演壇ニ登ル

○議長(星亨君) 長イ質問デスカ

○今井磯一郎君(百四十二番) 餘リ長クハアリマセヌ

○楠本正隆君(二百五十六番) 今井君ニ申上ゲマスガ、私ハ此內務省所管ノ
査定ノ結果ヲ御話シ申サウト先刻カラ思ツテ居リマシタ所ガ御質疑ガ起リマ
シタガ御不審モ餘程アラウト思ヒマス、一ト通り査定ノ結果ヲ御話シ申
サウト思ヒマス、其中御不審ノ晴レルコトモアラウト思ヒマス、願クハ拙者
ガ一應御報道ヲ致シマス

○今井磯一郎君(百四十二番) 然ラバ左様致シマセウ

○楠本正隆君(二百五十六番) 第八款ノ二十項デアリマス、ソレヨリ十一款
ノ十六項經常部ニ於テ、此二ツヲ全ク刪除致シマシテゴザイマス、定メテ是
ニハ御不審モ起ルコトデアラウト思ヒマスガ、此費用ハ度量衡ノ檢定費デゴ
ザイマス、ソレデ二一六年ノ一月一日ヨリ施行スルコトニナツテ居リマス
ガ、其事務ハ北海道及府縣ノ管理ニ屬スル事務デゴザイマス、處ガ僅ニ斯ノ
如キ一事業ガ地方廳北海道ニ増加スルニ從ツテ、其時々ニ斯様ナ費用ヲ請求サ
レルト云フコトハ少シク過當ノ思フ爲シマシタガ、第一刪除スル原因デ且ツ
是迄査定案ト申スモノモ議場ニ通過シタルコトハナクシテ、昔前年ニ依ツテ
餘額アリト申シテ差支ナイト思ヒマス、其上此費用ハ減ニ僅少ノ費用デゴザ
イマシテ、府縣ノ費用ハ三府四十三縣ニ割當致ストキハ、僅カ二百五十八萬
八圓餘ニ當ルコトデゴザイマス、其上一三箇月ノ……一三三三三箇月ニ使用
スル費用ナノデゴザイマス、依ツテ其餘額ヲ見込ムノ一事ト且ツ此編制法ガ
俸給其他諸雜費合セテノ編制法デアリマシテ、陸軍ニハ稍、慣例モアルヤウ
ナレドモ、其他ノ官省ニハ慣例ヲ開イタコトハナイ、旁、以テ來二一六年度ニ
府縣ノ事務上ニ於テ、其費用ヲ餘裕ヲ與ヘテ査定シテゴザイマス、此二
十五年度ノ追加書ハ全ク刪除ヲ致シマシタ、ソレヨリ臨時部デゴザイマス、
臨時部ノ八款ノ一項新營費ハ北海道ニ關スルモノヲ除クノ外ハ、悉ク府縣
ノ新營ヲ省キマシタ、是ハ餘程外面ヨリ見ルトキハ酷薄ナル刪除ニ似テ居リ
マスガ、是モ止ムヲ得ヌデゴザイマス、此新營費ト云フモノハ、右度量衡ノ
査定ヲ致シマス所ノ家屋ノ新營デゴザイマス、建築費ト云フモノハ、右度量衡ノ
誤ツタモノ、地方管理ノ事務ハ悉ク明治二十三年ニ更正シタル地方稅規則ニ
依ツテ、地方ノ官舎ヲ初メ其管理ニ屬スル家屋ハ地方稅デ建築スルガ當然ノ
コトデゴザイマス、然ルニ國庫金ヨリ此建築ノ費用ヲ出スト云フノハ、抑
政府ハ其地方稅ノ規則ニ觸レタモノデアル、故ニ悲イカナ之ヲ削除セザルヲ
得ナイ所以デゴザイマス、是ガ即チ追加豫算ニ對シテ、本員等ガ調査ヲ致シ
タ所ノ結果デアリマス

○今井磯一郎君(百四十二番) 唯今主査ノ報道ニ依リマシテ、此査定セラレ
タ所ノ要旨ハ略、分リマシタ、成程今主査ヨリ述ベラレタル所ニ依リマスル
ト、二一六年度ハ其金額ヲ見込メ、サウシテ豫算ヲ立テ、アルト云フコト
ヲ言ハレマスガ、二一五年ハ九割除シテ仕舞ツテアル、然ルニ此項ト云フ
モノハ素ヨリ明治二十四年三月法律第三號度量衡法ニ依リマシテ、其法律ノ
結果トシテ此所ニ現レタル所ノ夫ノ俸給ノ金額デアアル、ソレヲ唯明治二十六
カラト云ツテ、其三箇月ト云フモノハ謂レナク削ラレマシタノハ、モウ少シ
丁寧ニ御辯明ナクテハ、解スルコトガ難イデアリマス、サウシマシテ此臨時
部ノ方ノコトハ、止ムヲ得ヌ削除シタ云々ト云フコトハ略、分リマシタガ、
其止ムヲ得ヌト云フ詳細ノ理由ト云フモノハ、矢張縣知事ガ監督スルモノナ
ルガ故ニ、地方稅ニ屬スベキモノヲ此處ニ繰入レタト云フノハ不都合ダト云
フコトデ止ムヲ得ヌト云フコトヲ言ハレタルデアリマスガ、其兩様ニ就イテ
……

○楠本正隆君(二百五十六番) 今少シ其不足ヲ補ツテ置キマシタナラバ御了
解デアラウト思ヒマスガ、實ハ此度量衡檢定ノ一事ヲ増セバ法律ノ結果ト
シテ費用ヲ増サネバナラヌト云フコトハ、道理上ニ於テ御尤モノヤウニアリ

マスガ、其一事務毎ニ多少ヲ論ゼズ悉ク増スト云フノハ、餘程此議場ノ認定ヲ得タル——議場ノ結果ニ依ラズンハ安心ガ出來ナイ、三箇月位ノ猶豫ノ附カナイコトハナイト云フノデ、是ガ削除ヲシテ理由デアリマス、ツレヨリ上ハ議論ニ涉リマスカラ、議場ニ御尋テ請フヨリ外ニナイ、ツレヨリ臨時部ノ削除ニナツタ、是ハ編制ガ全ク法律ニ觸レテ居ルト見タノデ、ツレハ地方税ノ規則ヲ御覽ナサルト分ル、明治十一年ニ發シ十二年ニ更正ヲ加ヘタモノデア、其警察ノ事、地方廳舎ノ事、皆地方税ノ負擔スル所ノモノデアツテ、此度量衡ノ檢定所即チ其家デアリマス、其家ヲ建築スルニハ地方税ニ依ルノガ順當ノコトデゴザイマス、全ク政府ガ法律ヲ誤ラズ如キ編制ヲシテ故ニ、法律上ニ於テ止ムヲ得ズ削減ヲセザルヲ得スト云フコトハ前ニ述ベタル通り、是ヨリ以上ハ討論ニ涉リマス

○今井磯一郎君(百四十二番) 第二ノ方ハ能ク分リマシタ、最初ノ方ハ何通問ヒマシテモ、唯ドウカナラウト思フト云フ御答ニ過ギマセヌガ、成程主査ノ申シマス通ニ、是ヨリ討論シマスルト議論ニ涉リマスカラ、此項ヲ議スル時分ニ又ニ述ベルコトニ致シマセウ

○折田兼至君(九十番) 本員モ主査ニ就イテ質問ヲ致シマス、先刻政府委員ニ質問ヲ致シマシタケレドモ、十分要領ヲ得ルコトガ出來ヌ、ドウ云フ結果カラ此所ニ至ツタカ漠然トシテ分リマセヌカラ、多分主査ニ質問ヲ致シタラ分ラウカト思ヒマスガ、其質問スルノハ、其前政府委員ニ質問シタコトヲ質問スルノデアリマス、政府委員ノ答辯ニ依レバ、唯府縣會ガ決定シタ結果ニ依テト云フコトデアツテ、ドウシテ府縣會ガ斯様ノ決定ヲ致シタカ斯様ノ結果ニ至ツタカ、ドウシテ増減シタカト云フコトヲ示サレナイ、唯簡單ニ世運ノ發達ニ依ツテト云フコトデアルガ、若シ此主査ノ方ニ於テ御調ガナイナレバ仕方ガナイガ、此警察費ノ十二萬圓餘ト云フモノヲ増シマシタ、其理由ト云フモノガアラウ、ツレカラ二十五年度ニ於テ不足シタ高ハ果シテ夫ノ十二萬四千ト云フモノ、金額ニ増減共ナイノデアツテ、キツチリ此通りデアツテ、金ヲ要スルコトノ結果ヲ、府縣會ニ於テ決定致シマシタモノデゴザイマセウカ、ツレカラ各府縣ニ於テ何縣ハドウ位、何縣ハドウ位不足シタト云フコトカラ、此決算ガ十二萬幾ラト云フモノニナツタト云フコトガ分ルナレバ、併セテツレマデモ質問致シタウゴザイマス

○楠本正隆君(二百五十八番) 此事ハ御尤モノ御尋デゴザイマスガ、夫ノ干渉事件以來ドウモ地方モ最モ紛擾ノ有様デゴザイマスルデ、警察費ノ事ハ人最モ注目スル所デゴザイマスカラ、一通リ協議ヲ遂ゲマシタ、尤モ此費用ハ警察ノ聯帶費デゴザイマスカラ、地方ニ於テ費用ヲ出スコト多ケレバ、國庫ヨリ之ヲ補助スルコトモ大ナリト云フ率ガゴザイマス、ツレデ多少ハ多キヲ覺エルヤウデゴザイマスガ、恣ニ之ヲ政府ガ與フルト云フコトハ出來ヌ率ニナツテ居リマス、ツレデ餘リ深クハ詮議ヲ致シマセヌケレドモ、一通リ表モ取寄セテ内務ニ關係アル政府委員ニ協議ヲ致シタコトモアルガ、拙者ガ之ヲ取次イデ御話ヲスルヨリモ寧ロ政府委員ニ眞面目ノ答辯ヲセラル、ガ、大ニ時間モ妨グズシテ宜シイコトデアリマス、依ツテ主査ニ於テハ政府委員ニ讓リテ、御安心ニナルヤウニ御協議ヲ願ヒタウゴザイマス

○議長(星亨君) モウ別ニ御質問ガナケレバ……
○折田兼至君(九十番) モウ一度御尋シマスガ、主査ニ於テモアレヨリ上ノ

御答辯ハ出來ナイノデアリマセウカ、又御調査ハナカッタノデアリマセウカ、政府委員ニ質問シテ分ルモノナレバ、既ニ満足シテ居ル答デアリマスガ、先刻政府委員ニ質問致シマシタケレドモ、要領ヲ得ナイ、唯簡單ニ世運ノ發達ニ依ツテ増額シタト云フコトデハ、ドウモ漠然トシテ其要領ヲ得ルコトガ出來マセヌカラ、今止ムヲ得ズ主査ニ質問シタノデアリマス、若シ主査ノ御調ガ是ヨリ上ニ昇ツテ居ラナイト認メマスルカラ、モウ唯我々ハ想像ヲ以テ此議案ニ對スル外ナイ、唯モウ一ツ政府委員ニ承ハリタイノハ、此二十五年ノ警察費ノ不足額ト云フモノハ、十二萬四千七百九十三圓九十錢七厘デ是ガ確定シタ金額デアリマスガ、又是ヨリ更ニ不足スルコトガ生ズル様ニ聞イテ居ルコトモアリマスガ、其外ノ金額ガアレバナゼ茲ニ其金額ヲ示サナイカ、サウシテ各府縣ノ割合ハドウカト云フコトヲ……

○政府委員(渡邊千秋君) 唯今ノ折田君ノ御尋ニ答ヘマスガ、此警察費連帶支辨追加豫算ニアリマス外ニ臨時會ノ分ガアリマス、其臨時會ノ分ハ兵庫、大阪、愛知、長野、岡山、大分、熊本ト云フモノデアリマス、然ルニ此兵庫縣、愛知縣其他ノ縣ハ誠ニ僅ノ金額デアリマシテ、或ハ九十八圓或ハ二百四十二圓ト云フモノデアリマス、是ハ臨時會ノ分デアリマスカラ追加豫算ノ分ニ加ヘテアリマセヌ、熊本縣ノ分ガ少シ多クシテ一萬四千六百九十七圓ト云フモノヲ、臨時會デ警察費ヲ議決シマシタ、去リナガラ是ハ明治二十五年十一月ニ議決シタノデアリマスカラ、是ハ既ニ追加豫算編制後ニ臨時會ヲ開イテ、其後ニ報告シタモノデアリマシタカラ、是ハ追加豫算ニ加ヘマセヌカラ、ツレハ他日外デ補充スル積リデアリマシタカラ、其金額ハ合計一萬八千五百八十五圓某シデアリマシテ、此金額ニ對スル國庫ノ下渡金ハ合計一萬八千五百八十五圓、ケレドモ唯今申ス通り追加豫算ニハ這入ツテ居リマセヌ

○石井定彦君(百七十五番) 本員ハ、此政府ノ求ムル追加豫算ト議員ノ修正セラレタ金額ノ大差ヲ生ジテ居ル事柄ニ就イテ、即チ昨夜ノ中野君ノ演說ヲ聽キマシテ、其政府ト行違ヒノ事ヲ辯ゼラレシコトヲ望ミマスガ、是等ハ政府委員ニ於テ辯ズルコトガナイト云フナラバツレ迄デアリマスガ、ツレナラバ政府委員ノタメニ惜ム所デアリマスカラ、尙ホ一應御辯明アラシコトヲ……

○政府委員(河津祐之君) 百七十五番カラ中野君ノ演說ニ對シテ、反駁シロト云フ御請求デアリマシタガ(石井定彦君反駁デアリマセヌト云フ)中野君ハ段々事實ヲ御報道ニナリマシタ、其事實タル中野君ガ言ハレタル通りデ、別段中野君ノ言ハル、所ガ間違ッテ居ラヌト思ヒマスカラ、是ヨリ辯駁スル必要ガナイ

○議長(星亨君) 總體ハ極ツタカラ、逐條議ニ掛ツタラドウデス
○井上角五郎君(七十八番) 遞信省ノ所ヘ行ツテ、又一寸問フ位ノコトハ出來マスカ

○議長(星亨君) ツレハ出來マス、追加豫算甲號ノ歲出ノ部カラシテ會議ニ掛ケマス朗讀ハ省キマス、諸君ノ手ニ既ニ廻ッテ居リマスカラ、此內務省所管ノ第八款第二十項ヲ會議ニ掛ケマス
○太田實君(七十四番) 本員ハ、豫算委員ノ修正案ニ第八款ヲ全廢シテゴザイマスガ、先刻今井君カラ主査ニ問フタ時、其時ノ御答ハ頗ル曖昧ニシテ三月位ハドウデモナルト云フ御答ニ外ナラナカッタ、抑、此度量衡ノ實施ニ附

イテ費用ヲ要スルコトハ、先刻今井君ガ質問ノ時述べタ通りデアリマシテ、此事タルヤ前々會ニ於テ議決シタ所ノ法律、即チ明治二十四年法律第三號デアル、然ルニ主査ガ述ブル所ハ、ソレハ三月位ダカラ、ドウカナルダラウト云フコトデ、ドウカナル位ト云フナラ主査ノ云フ所ハ據コロノナイ議論デア、ドウデモ宜カラウト云フ、サウ云フ主意デアアルヤ否ヤハ知りマセヌガ、免ニ此ノ如キ度量衡其他ニ就イテ法律ヲ施行スルニ當テ、此法律ハ二月三月ハ實施ヲ止メテモ可ナリト云フノ外考ヘラレナイ、其事柄ノ緩急ハ措イテ、此法律ヲ施行スルニ當テ、二箇月ナリ三箇月ナリ法律ノ施行ヲ止メテモ可ナリト云フガ如キ、不十分ノ理由ヲ以テ之ヲ削ルト云フコトハ、頗ル議會ノタメニ惜ム所デアリマスカラ、此修正額ハ原案ノ通り復セラレンコトヲ希望致シマス

○渡邊洪基君(七十番) 賛成

○工藤行幹君(百九十七番) 唯今ノ說ニ附イテ主任デアリマスカラ一應……

○議長(星君) サウデスカ、其處デ長クナレバ御述ニナツテ宜シイ

○工藤行幹君(百九十七番) 唯今太田君デゴザイマシタガ、此事ヲ削除スルト二箇月ナリ三箇月ナリ、其事務ヲ打チ遣ツテ置ク様ナコトニ御心配ガアツテ、之ヲ復活シヤウト云フ御論ハ一應御尤モノ様ナコトデゴザイマスカレドモ、大變事實ガ違ツテ居ルコトデアリマスカラ、之ヲ申シマスノデアリマス、此事ハ諸君等モ御存ジノ通り、是ハ明治二十四年三月二十三日ノ法律第三號ノ結果デア、其結果ハドウカト云フト、其第十一條ニ於テ此度量衡ノ事ハ地方長官ニ於テ之ヲ管理シ、或ハ郡長ナリ市町村長ナリヲ指揮シテ、此事ヲ取扱ハシムルコトヲ得ト云フ法律ニナツテ居ル、ソレガタメニ此費用ヲ要求シテ來タノデアリマス、ケレドモ、我々ノ考メ決シテ其事務ヲ打チ遣ツテ置クノデハナイ、此法律ニ據テ地方長官ガソレヲ取扱フニ差支ガナイ、之ヲ取扱フニ三箇月間別ニ費用ヲ要セヌデモ、地方ニモソレヲ儀器モアリ費用モアリマスカラ、僅々タル費用ヲ此度量衡ノタメニ、特ニ一項ヲ設ケテ之ヲ要求スルノ必要ガナイ、即チ從來ノ衡器ナリ役人ヲ以テスレバ宜シイ、決シテ此要求ハ要ラヌト云フノデアリマセヌカラ、此邊ハ御心配ナイ様ニ願ヒマス

○今井磯一郎君(百四十二番) 唯今百九十七番カラノ此査定セラレマシタ要旨ヲ述ベラレマシテ、愈々益々原案ニ復サネバナラヌ様ニナツテ參ッタ、主査ノ言フ所ヲ見マスルニ、成程此度量衡ヲ檢定スルニ附イテハ制規ニ依ッテセネバナラヌ、然ルニ其檢定ト云フモノハ郡長或ハ村長等ニモ檢定ヲ委ネルコトガ出來ル、成程出來ヌデアリマスマイ、去リナガラ從來ノ役人ガ之ヲ檢定シテ濟ムト云フ様ナ大ナル誤解ガアリマシテハ、此度量衡法ヲ折角明治二十四年ノ三月之ヲ發布セラル、ト雖モ、其效能ハ將來ニ決シテナクナツテ仕舞ハウト私ハ思ヒマス、ドウナレバ此度量衡法ノコトノ如キハ、實ニ初期ノ會ノ時分ニモ貴族院ニ於テ喧シカッタ事柄デアリマスカラ御記憶ガアラウト存ジマス、實ニ萬國ノ公法上ヨリ成立ッテ參ッテ、詰リ此我日本ニモ行ハナケレバナラヌト云フ場合ガ生ジテ、此度量衡法ト云フモノヲ制定シテ發布セラレタ譯デア、然ルニ其度量衡法ニ規定シテアル所ノ檢定ヲ從前ノ役人ニ任カシテ、事ガ成ルト云フコトデアリマセウカ、是レコソ技術上ヨリ見ナケレバ分ラヌモノデア、唯出來上ッタ所ヲ一見シマシテ疵ガナカッ

タ、コレデ宜イト云フコトナレバ、或ハ百九十七番ノ言フ通りデアウゴザイマセウガ、是等ノコトニ至リマシテハ、固ヨリ技術上ノコトデアアルカラ、其專門家デナクテハ決シテ分ルモノデハナイ、專門家デナクテハ決シテ分ラヌモノヲ、茲ニ議スルナラバ、更ニ其項ヲ起シテソレノ吏員ヲ置クト云フコトガ當然ノコトデアラウト思フ、殊ニ此法律ノ結果トシテ成立ッテ參ッタ、此項ヲ最初カラ……唯前ノ通りデ宜シカラウト云フテヤラレルガ如キハ、實ニ驚入ッタ御論ト私ハ思フ、シマシテ是ガ若シ平常ノ時デアリマシタラバ、マダシモ凌カ、カ知レマセヌガ、先刻太田君モ申シマス通り、是ガ實施ノ最初即チ初メノ三箇月ト云フモノハ、非常ニ混雜デアラウト私共ハ今ヨリ心配ヲシテ居ル、ソレデ從前ノ役人デ事ガ成ルト云フノ御說ニハ、ドウシテモ御同意スルコトガ出來マセヌ、ソレデ若シ假令斯ウ云フコトガ當路者ニ於テ出來ルト申スカ存ジマセヌ、又金ガアツテ其金デドウカスルコトガ出來ルカモ存ジマセヌガ、唯今ノ議論ノ如キコトヲ以テ、之ヲ削除スルト云フコトニハ飽迄モ御同意スルコトガ出來マセヌ、原案ヲ賛成致シマス、即チ太田君ノ說ニ同意デアリマス

○政府委員(北海道廳長官北垣國道君演壇ニ登ル)

○政府委員(北垣國道君) 八款二十項度量衡檢定費ハ削除ニナリマシタ、其主査ノ御報道ニ依リマスト、僅々數箇月ノコトデアアルカラ差支ガナイト云フ様ニ御述ニナリマシタケレドモ、是ハ甚ダ差支ヲ生ジマスル次第デアリマス、又此二十項ハ北海道ニ限ッテ居リマセヌ、國庫支辨ノモノモデアリマス、尙更テ地方稅ト云フモノガアリマセヌ、國庫支辨ノモノモデアリマス、尙更差支ヲ生ジヤウト思ヒマスカラ諸君ニ於キマシテモ、萬々是等ノ所ヲ御洞察ニナツテ御協賛アラシマスカラ望ミマス

○橋本久太郎君(百八十一番) 此度量衡檢定費ヲ削除スルト云フ査定ニシテゴザリマスカラ對シテ、太田君ノ原案賛成ト云フ說ガアリマスガ、併ナガラ是ハ到底削除セザルヲ得ヌト思フ、百六十一番ノ考ヘル所ニ依リマスト此費目ヲ斯ノ如ク編制シテ出シタト云フコトハ、第一豫算編制法ニ對シテ如何デアラウト思フ、何トナレバ夫ノ豫算ナルモノハ申スマデモナク款項ヲ分ッテ、サウシテカラニ款項ノ流用ヲ許サヌト云フ縛リヲ付ケテアルモノデアアルコトノ向キデ、夫ノ俸給ナルモノハ所謂項目ノ部ニ屬スルモノデアアル、サウシテ俸給ノ項目ヲ一項立テ、他ト流用ヲ許サヌ範圍ニ置イテアルト云フコトハ、即チ會計法ニ判然アルコトデア、然ルニ此二十項ノ度量衡檢定費ナルモノ、一項ノ中ニ、俸給ノ部ヲ籠メテアル、加之其一項ノ中ニ廳費ニ屬スル雜給其他ノモノガ此中ニ籠ッテ居ル、他ノ俸給ノ部ハ皆一項ニ立テ、アルニ拘ラズ、此度量衡檢定費ニ對シテハ獨リ此俸給ノ部ニ立ツベキモノヲ目ノ中ニ持ッテ行ッテ、加之唯今申ス通り、他ノ廳費ニ屬スル種類ノモノヲ皆共ニ書イテアリマスガ、斯ノ如クシタ時分ニハ即チ二十項ノ中デ、俸給ノ部ニ廳費ノ部ト互ニ流用支辨シタ所デ、法律上ニ於テ答メルコトガ出來ナイコトニナルト思フ、加之憲法六十七條ニ於テハ、夫ノ政府ノ同意ヲ求ムベキ範圍ニ夫ノ俸給ナルモノヲ置イテアル、此俸給ナルモノハ即チ既定ノ歲出ノ部ニ屬スルモノデア、其既定ノ歲出ニ屬スルモノハ憲法六十七條ニ依ッテ、政府ノ同意ヲ求メザルヲ得ヌモノデア、其位ノ性質ナル俸給ノ部トソレト廳費ノ部ニ屬スルモノヲ混同シテ置イテ、他日同意ヲ求ムル場合ニ於テ

如何スルデアラウカト、我ハ惑フ位ナモノデアアル、ツレ故ニ此編制ナルモノハ豫算編制法ニ副ツテ居ラヌト我ハ見テ居ル、又編制法ニ副ツテ居ラヌノミナラズ、同シ北海道廳ニ於テ同シ俸給シヤノニ他ノ方ノ俸給ハ一ツノ項ヲ立テ、此度量衡檢定費ノ中ノ俸給ノミヲ、目ノ中ニ立テ、居ルト云フノハ、同シ道廳ノ中ニ於テ不都合ナ編制法ト言ハザルヲ得ナイ、故ニ我ハ豫算編制法ノ點カラ見テモ、此項ハ削除セザルヲ得ナイ、且ツ又唯今費額ノコトニ就イテ彼此辯ゼラレマシタケレドモ、我ハ決シテ此度量衡ノ檢定費ノ費額ヲ支給セヌト云フコトハ一言モ含シテ居ラナイ、費額ハ因ヨリ支給セザルヲ得ナイ、併シ事實ニ於テドウデアラウ、二百五十九圓位ノ費額ヲ追加ニシテ出サナケレバナラヌ程ノ必要ガ、アラウカ否ヤト云フタナラバ決シテツナイマデニシテ出ス必要ハアルマイト思フ、是迄モ兎角府縣廳ニ於テ何ゾ少シ事柄ガアツタラ、直グニ法律上ノ結果トカ何トカ云フテ、費額ヲ求メテ來ル、サウシテ其中デ府縣廳ニ屬シテ居ル事柄ガ減ツタ時分ニ減スカト云フト減シテ居ラナイ、茲ニツ例證ヲ以テ申シマスレバ、是迄府縣廳ニ於テ取扱ツテ來テ居ル所ノ公債證書ノ利息ヲ渡シタリ、公債證書ニ係ル取扱ハ皆府縣廳ニ於テ居テ所ガ、近時ニ於テハ日本銀行ヘ此取扱ヲ任カシタ、然ラバ此一ツニ就イテモ府縣廳ノ用事ガ減ツテ居ルケレドモ、府縣廳ノ費額ヲドレ丈今年ニ於テ減ジテ出シタカト云ツタラ、未ダ減ジテ出シタコトハ聞カヌ、一方ニ於テ減ジタコトガアツタラ默ツテ居ツテ、少シデモ増スカトガアレバ、二百五十九圓位ノ錢デモ云フテ來ルト云フ様ナ、仕方ヲスルニ依ツテ續々費額ヲ増シテ來ル、ツレデ決シテ度量衡檢定試驗ヲセニナラヌト云フ結果トシテ、コンナ錢ヲコンナ支出ヲ爲スニハ及バヌ、是丈ハ融通ガ出來ルト云フノデアリマス、決シテ支給スル支給セヌト云フ道理デハナイ、ツレ故ニ本員ハ之ヲ削除シテ然ルベシト思フ

○議長(星亨君) モウ決ヲ採リマセウ、——決ヲ採リマス、即チ此原案委員ノハ修正シタノデアアル、原案デゴザリマシテ、委員ハ削除致シマシタカラ原案ノ決ヲ取リマス、——原案ニ賛成ノ方ハ起立ナスツテ下サイ、——原案賛成ノ方デスヨ(此時分ラナイト呼ブ者アリ)分リマシタカ、政府案ニ賛成ノ方ハ起立ナスツテ下サイ(此時言ヒ様ガ惡ルイト呼ブ者アリ)ツレガ當リ前デアル、是ガ削除デアリマスカラ即チ原案ト云フモノハ政府案ニ賛成スルトニナリマス

起立者

○橋本久太郎君(百八十一番) 議長、段々惑ヒガアル様デス、査定案賛成ノ方ハ腰ヲ掛ツテ居ツタ宜イデセウ

○議長(星亨君) 多數ト認メマス即チ原案ニ可決致シマシタ、——尙ホ諸君ニ能ク御話ヲ致シテ置キマスガ、即チ今迄ノ例ニ依ツテ……

○議長(星亨君) 異議ノ申立ハ聽キマセヌ、サウ云フコトハ云ツテ仕舞ツタノデスカラ、ツレデ諸君ニ注意マデ云ツテ置キマスガ、削除説ト云フモノハ今迄ノ例ニ依ツテ取ラナイ、即チ原案ニ採ルノデゴザリマスガ、諸君ハ

立チ間違ハナイ様ニ是カラ願ヒタイモノデス

○中野武營君(二百五十九番) 一寸念ノタメニ伺ヒマスガ、全體此前議會杯デハ豫算案ノ査定ニ係リマスモノデゴザリマスルト、査定案ト云フモノヲ先キニシタノデアリマスガ

○議長(星亨君) サウデハナイ、是ハ規則通りデアルカラ修正トシテ採ルノデス

○中野武營君(二百五十九番) 然ラバ修正説ガアルモノヲ……

○議長(星亨君) 修正説デハナイ削除デス、削除ハ修正ト見ナイ、サウナツテ居ルノデス、前ノ議會ハドウカ能ク例ハ分ラヌケレドモ、私ガ議長ニナツテカラサウナツテ仕舞ツタデス、——是ヨリ十一款全體ヲ會議ニ付シマス、朝讀ハ一切省イテ宜カラウト考ヘマス

○工藤行幹君(百九十七番) 議長

○議長(星亨君) 工藤君貴方ノハ何デスカ

○工藤行幹君(百九十七番) 之ニ就イテ

○議長(星亨君) 貴方ハ——内務省ノ部ハ主査ガモウ大抵

○工藤行幹君(百九十七番) 報告ハ、報告デゴザリマセウ

○議長(星亨君) 貴方、之ニ賛成ノ趣意ヲ言フト云フノデスカ

○工藤行幹君(百九十七番) サウデス

○議長(星亨君) ツレナレバ宜イガ、主査ハモウシマシタカラ、貴方主査デナケレバ……

○工藤行幹君(百九十七番) 主査デナクトモ……

○議長(星亨君) 主査デナケレバ之ニ對スル説明ハ他ノ人ガ望メバ格別デスガ、説明デスカ

○工藤行幹君(百九十七番) 説明デハアリマセヌ

○議長(星亨君) ツレナラバ、長クナケレバ其席デ御述ヲ願ヒタイ、ト云フモノハ此豫算會議ノ種々項ガ餘計アリマスカラソナニ議論ノナイコト、考ヘマス

○工藤行幹君(百九十七番) 私ハ大變議論ガアルカラ……

○議長(星亨君) ツレナラバ、此方ヘ御出ニナツテ宜シイ、成丈ナラバサウシナケレバ、——強ヒテ御出ニナルナラバ宜シイ、念ノタメニ餘リ長クナイ様ニ願ヒタイト云フノデス

○工藤行幹君演壇ニ登ル

○工藤行幹君(百九十七番) 私ハ此第十一款ノ第十六項即チ度量衡檢定費ヲ全廢スルノ説ヲ持ツテ居ルノデゴザリマス、何ガタメニ之ヲ全廢スルカト云ヘバ、是ハ地方長官ガ度量衡ノ檢定取締ヲスルタメニ要スル費用ト云フモノデゴザリマス、而シテ是ハ何等ニ使フヲ要スルモノデアアルカト云フト、一月カラ二月三月三箇月ノ費用デアアル、而シテドレ丈ノモノヲ要求シテアルカト云ヘバ、二十圓ノ者一人十五圓ノ者一人ト云フ位ノ俸給ト、其他僅カツ、ノ雇人ノ費用或ハ備品費ト云フ様ナモノヲ要求シテアルノデゴザリマス、然ルニ是等ノコトハ地方官ノ尋常ナル事務デゴザリマシテ、唯地方官ガ度量衡檢定ノコトヲ取扱ヒ取締ヲセイト云フ丈ノ命令ニ因ツテ生ズルモノデゴザリマスカラ、斯ノ如ク唯一事件ガ生ズル毎ニ此費用ヲ増加スルト云フコトハ、甚ダ不穩當ノコトデアリマス、殊ニ諸君等モ之ヲ能ク御覽ニナツタラ分

ラウト思ヒマスガ、即チ此款項ノ編制法デゴザリマス、此要求書ニ依ッテ御覽ニナツタラ能ク御分リニナラウト思ヒマス、第十六項ニハ度量衡檢定費トアル、而シテ第一目ニハ俸給、第二目ニハ傭人料、第三目ニハ備品費、第四目ニハ筆紙墨文具ト云フ按排ニ段々列記シテアルノデゴザリマス、然ルニ我々ハ之ヲ思フニ若シ之ヲ取扱フタメニ、是非共ニ地方長官ガソレ丈ノ費用ヲ要求スルノデアルナラバ、矢張府縣費ノ中ノ俸給ノ件ハ俸給ノ件デ要求スルガ宜シ、廳費ノ件ハ廳費ノ件デ要求スルガ正當ナ譯デアル、然ルニ度量衡檢定費ナルモノハ、故ラニ一項ヲ設ケテ此中ニ俸給モアリ消耗品モアリ通信費モアリ、如此混淆シタ費用ヲ此帝國議會ガ承諾シタナラバ、地方長官ガドンナコトヲ致シマセウ、或ハ俸給ヲ以テ廳費ニモ流用シ、廳費ヲ以テ俸給ニモ流用スル弊ガ起ルト云フコトハ、眼前ナコトデアリマセウ、然ルニ諸君如何デゴザリマセウカ、何レノ豫算ニ依リマシテモ、第一項ニハ……例ヘバ第何款第一項ト云フ所ニハ俸給及諸給トゴザリマス、其次ニ至ッテ或ハ廳費ダトカ雜給ダト云フモノハ悉ク分レテ居ル、而シテ我法律ノ規定スル所ニ依ッテ一項丈ハ流用スルコトヲ得ル、他ノ項ニハ流用スルコトハ出來ヌト云フコトハ諸君ハ御分リデアリマセウ、然ルニ此度量衡檢定費ニ限ッテ、若シ此事ガ議會デ通過シタナラバ、此俸給モ廳費モ悉ク流用ニナツテ仕舞ウデアリマセウカ、此ノ如ク不規則ナル此要求ニ對シテ、我々ハ到底之ヲ同意スルコトガ出來ナイ、故ニ我々ノ同意スルコトノ出來ヌト云フモノハ、第一ニ此編制法ノ不都合ナルコト、第二ニハ此費用ト云フモノハ誠ニ一縣ニ分ケテ見ルト、二百五十九圓位ノ金デアリマスルカラシテ、是迄アル所ノ尋常ノ費用ヲ以テ取賄ヒスルガ宜シ、又萬々一ツレデ足ラヌ譯ナラバ、自然ノ結果トシテ或ハ豫備費カラ出シテモ宜シ、孰ニモ其道ノアルコトデアアル、又止ムヲ得ンデ之ヲ追加豫算トシテ出スナラバ、矢張俸給ハ俸給ノ廉デ廳費ハ廳費ノ廉デ追加豫算ヲ出サナケレバナラヌデアアル、是等ノ手續ヲ經ズシテヤツトコトデアリマスカラ、此條項ヲ削除シタ思ヒマス、若シ此案ニ於テ之ヲ通過スルヤウナコトデアハ、後來豫算ノ編制上或ハ行政官ニ於テ各項ヲ流用シテ殆ド財政ノ整理ガ出來ヌ場合ニ遭遇スルダラウト思ヒマスカラ、諸君等モ其邊ヲ篤ト御考ニナツテ我々ノ削除説ヲ御賛成アラントコトヲ希望致ス者デアリマス

○元田肇君(百四十一番) 工藤君ニ一寸御問ヒ申シマスガ、此編制ノ仕方が惡ルイカラ……
○議長(星亨君) 質問デスカ
○元田肇君(百四十一番) 削除シタト云フ總テソナ鹽梅ニ御議論ニナツテ居リマスガ……
○議長(星亨君) 誰ニ問フデスカ——工藤君ニ問フデスカ
○元田肇君(百四十一番) 工藤君ニ御問ヒ申シマス、度量衡檢定費ハ編纂ノ仕方が違フカラ削除シタト云フヤウナ……
○議長(星亨君) 工藤君ナラ今云ハレタ通りデス
(此時發言ヲ求ムル者アリ)
○議長(星亨君) 田尻君ニ許シマシタ
(政府委員大藏次官法學博士田尻稻次郎君演壇ニ登ル)
○政府委員(田尻稻次郎君) 其當不當ニ於テハ本員ヨリ辯ズル限リデアリマ

セヌ、是ハ何レ主務省ノ政府委員ヨリ辯ゼラル、コト、思ヒマスガ、唯今豫算編制上ノコトニ就イテ、大分御議論ガアリマシタカラ、是ハ本員ノ受持デアリマスカラシテ一應辯シテ置キマス、豫算編制ノコトハ申ス迄モ無ク會計法規ノ大藏大臣ニ委ネル所デアリマセウ、款項ノ區分ト云フモノハ即チ大藏大臣カ之ヲ致ス譯デアリマス、而シテ其編制ニ於テハ色々アリマセウガ、此度ノ編制法ト申スモノハ、委員會ニ於テモ屢々申述ベマシタガ、速記録モ能ク御承知デ以テ多分御承知デアリマセウガ、事ノ始ニ當リマシテ一ノモノヲ以テ一ツニ纏メテ以テ、後年ヨリ始メタ時ヲ見マシタトキニ、極ク輕便ニナルヤウニ致シタ譯デアアル、而シテ唯今已ニ此前ニ於テ諸君ガ皆議決サレタノデアアル、此編制法ガ宜シイト云フテ、ソレカラ今日ニ於テ是ガ始メタト云フコトデナイ、已ニ二十四年度ニ於テ諸君ガ議決サレテ居ルノデアアル、ソレハ陸軍ノ測量費デアアル、能ク御考デアリマセウ、ソレヲ以テ議會ノ始ヨリ、既ニ多々例ノアルコトデアッテ、少シモ差支ナイト考ヘマス、是丈ヲ申述ベテ置キマス

(政府委員內務次官渡邊千秋君演壇ニ登ル)
○政府委員(渡邊千秋君) 此度量衡費ノコトニ就イテ一言申シテ置キマスガ、此度量衡費ハ御承知モアリマス通り、法律第三號ノ結果ヨリ茲ニ至ッタ譯デ、實ニ此各府縣ヨリ致シマシテ此度量衡ノ檢定ハ容易ニハ——唯慣レヌ者ガ直ク檢定スルコトハ出來マセヌ譯デ、既ニ農商務省ニ各府縣ノ官吏ヲ集メマシテ此檢定ノ法ヲ授ケマシテ先般歸リマシタ位デ、之ヲ俄ニ唯有合ノ官吏ヲ以テ檢定スルナドト云フコトニナリマシテ、誠ニ社會必要ナル器械ノ檢定ニ盡リナコトデアリマシテハ營業上ニ大ナル影響ガアラウト思ヒマス、又度量衡ノ法律モ或ハ其空文ニ屬スルヤウナコトガアリマシテハ、大變不都合デアルト思ヒマス、希クハ此度量衡費ハ原案ニ復セラレンコトヲ滿場諸君ニ希望シマス
○議長(星亨君) ドウデ、モウ決ヲ採ッテハ
(採決々々ト呼ブ者アリ)
○議長(星亨君) ソレデ十一款ノ五項、六項ハ委員會ニ於テモ修正モナシ、本會ニ於テモ別ニ御議論ガアリマセヌカラ、是ハ原案通り決シタモノト認メテ宜シウゴザイマスガ
(異議ナシ異議ナシト呼ブ者多シ)
○議長(星亨君) 然ラバ、此二項ハ原案通りニ決シタコトニ致シマス、ソレカラ十六項……十六項ハ委員會ニ於テハ削除ニナツタ、依ッテ此事ニ就イテ決ヲ採リマス、即チ原案ニ賛成ノ方ハ起立ナスッテ下サイ……原案ニ賛成デスヨ、削除説ニ反對デスヨ
起立者 少數
○議長(星亨君) 少數デス
○大垣兵次君(二百三十七番) 異議ノ申立ヲ致シマス、前項ト此項トハ聯結シテ居ルモノデアアル
(贊成々々ノ聲起ル)
○議長(星亨君) 異議ノ申立ナラ宜シウゴザイマス、爲サツタラ宜シイ、併ナガラ數ハ是デ議ンデアアルノデス——是ヨリ氏名點呼ヲ致シマス
(閉鎖ヲ願ヒマスト呼ブ者アリ)

○渡部芳造君(百三十一番) 閉鎖ハ御廢シニナツタノデスカ

○議長(星亨君) 閉鎖シテアリマス、這入ッテ來マシタカ這入ッテ來ナイヤウデスカ、マダ閉鎖仕切ツタト云フ報告ハシテ居ラヌ、併ナガラ最ウ這入レナイヤウデスカ、ソレデハ是ヨリ氏名點呼ニ取掛リマス、申スマデモアリマセヌガ、即チ削除シナイ原案ト云フノガ賛成ノ方ガ原案ニナル、ソレカラ反對即チ削除ノ方ガ反對デゴザリマス、能クドウゾ御間違ヒニナラヌヤウニ……

〔町田書記官氏名ヲ點呼ス〕

○議長(星亨君) 指名點呼ノ結果ヲ報シマス
議員 二百二十六
内可トスル者 九十九
否トスル者 百二十七

○議長(星亨君) 本案ハ——本項ハ削除ニ決シマス、内務省所管ハ合計ノ金ガ變リマスカラツレ丈直セバ宜シイト思ヒマス、(異議ナシト呼ブ者アリ)是ヨリ大藏省所管ノ議ニ係リマス、第三款ヲ會議ニ掛ケマス

〔政府委員内務次官渡邊千秋君演壇ニ登ル〕

○政府委員(渡邊千秋君) 一寸一言申述ベテ置キマスガ、先程内務省所管ノ主査ノ御報告ニ此度量衡檢定所ハ是ハ違法ノコトデアル、止ムヲ得ズ削除ヲシタト云フコトガゴザリマスガ、此檢定所ハ是ハ即チ國ニ屬スル營造物ヲ府縣ニ建置クノデアリマシテ、決シテ是ハ府縣廳舍費ヲ府縣地方稅ニ移シタ譯トハ筋ガ違ッテ、少シ主査ノ御報告ハ誤レリト認メテ居リマスルノデ、一言申述ベテ置キマス

○議長(星亨君) 大藏省所管ノ——二百五十九番、何カ説明ヲナサルコトガゴザリマス

○中野武營君(二百五十九番) 一寸致シタイ

〔中野武營君演壇ニ登ル〕

○中野武營君(二百五十九番) 大藏省所管ノ此各款項ニ就キマシテ、調査ヲ致シマシタ願末ヲ御報告申上ゲマス、エ——此査定書ニゴザリマス通り、僅々四百十七圓ノ減額ニ相成ツテ居ルノデゴザリマス、此第三款ノ恩賞諸祿ト申シ又此貴族院、衆議院、此追加ト申シマスモノハ、皆法律或ハ議會ノ解散ニ附キマシテ、第三議會ヲ開カレタヤウナコトヨリシテ生ジタコトデゴザリマスカラ、止ムヲ得ヌ要求ト考ヘマシタ、唯其中貴族院デ百餘圓減シマシタト云フノハ、是ハ馬匹ノ方ニ關係ヲマシタ、即チ御者、馬丁ノ俸給ハ此一月以降三月迄ノ分ヲ削リマシタ、又衆議院デ雜給ノ中九十八圓削ツタハ、即チ貴族院ト同様デゴザリマス、廳費ノ中デ削ツテ置キマシタノハ、衆議院デ官報ヲ買ヒ來ッテ居リマスノガ、過分ノ部數ヲ買フテ居リマスカラ其中百部ヲ減シマシタノデゴザリマス、ソレト馬匹費ノ飼食料即チ馬ヲ飼ヒマス費用ト申シモノヲ、月割ニ致シテ此要求ノ中ヨリ引イテ、至當ノモノト考ヘマシタ、是ハ又ノヲ引キマシタ、其他官報局ハ第三議會ノ開カレマシタメニ、別段ニ此附録ヲ摺立テルタメニ費用ノ嵩ンダンデゴザリマスカラ、是モ止ムヲ得ズシテ協賛ヲ致シタ、是又御報告致ス

○議長(星亨君) 第三款ハ別段ニ御異議ガゴザリマセヌナラ、原案ノ通り可決致シマス

〔異議ナシト呼ブ者多シ〕

○議長(星亨君) 然ラバ、原案通り可決致ス第六款ヲ會議ニ掛ケマス

○中野武營君(二百五十九番) 念ノタメニ確メテ置キマスガ、原案ト申スハ即チ豫算委員ノ修正致シタモノデスカ

○議長(星亨君) サウデゴザリマセヌ、即チ第三款ヲ——即チ政府提出ノ原案デアツテ、此第六款ヨリ會議ニ掛ケテアル

○中野武營君(二百五十九番) 成程宜ウゴザリマス

○議長(星亨君) 是モ御議論ガナケレバ、第一項第二項ト云フモノハ原案ニ依ッテ、御議論ガナケレバ原案通り

〔異議ナシノ聲起ル〕

○議長(星亨君) 然ラバ原案通り可決致ス、而シテ此四項ニハ修正ガゴザリマスガ

〔其修正ノ通りト呼ブ者アリ〕

○議長(星亨君) 第四項ニ修正ガゴザリマスガ、是モ御議論ガナケレバ委員ノ修正說ニ可決致シマス

〔贊成——異議ナシノ聲起ル〕

○議長(星亨君) 然ラバ、是ハ委員ノ修正說ヲ可決致シマス、是ヨリ第七款ト十款ト兩款ヲ即チ會議ニ掛ケマス

〔修正說通り異議ナシト呼ブ者アリ〕

○議長(星亨君) 然ラバ、原案ノ儘ニナツテ居ル所ハ原案通り、修正ノアル所ハ委員ノ修正通り、異議ナシト認メテ宜イカ

〔異議ナシノ聲起ル〕

○議長(星亨君) 然ラバ、第七款ト第十款トハ今宣告致シタ如ク可決致シマス、大藏省所管合計金四十何萬圓即チ是モ修正通りニ可決スルコトニナルノデゴザリマス、是ヨリ陸軍省所管ニ掛リマス加藤君

〔加藤政之助君演壇ニ登ル〕

○加藤政之助君(五十二番) 此科目ノ説明ヲ極ク簡單ニ仕リマス

〔無用々々要ラナイ要ラナイト呼ブ者アリ〕

○議長(星亨君) 金ノ事ニ係リマスカラ、成ルベク鄭重ニ御議シテ願ヒマス

○加藤政之助君(五十二番) 諸君ガ御入用ガナイト云ヘバ、云ハナクテモ宜シウゴザリマスガ、節減ヲ加ヘテゴザリマスカラ……

〔無用無用要ラナイ要ラナイト呼ブ者アリ〕

○加藤政之助君(五十二番) 然ラバ報告致シマセヌ

○議長(星亨君) ソレナラバ、陸軍省ノ部ハ二款三款四款ヲ三ツトモ會議ニ掛ケテゴザリマスガ、原案通り異議ガナケレバ、即チ原案通り可決シタモノトシテ宜シウゴザリマス

〔異議ナシノ聲起ル〕

○議長(星亨君) 然ラバ原案通り決シマス——逓信省所管主査ノ報告モアリマス

○井上角五郎君(七十八番) 議長

○議長(星亨君) 七十八番

○井上角五郎君(七十八番) 本員ハ、先刻政府委員ニ説明ヲ求メマシタ所ガ、ソレハ井上サンノ議論デアルカラ答ヘナイト云ツテ、本員ノ説明ヲ御拒ミナリマシタガ、本員ノ考フル所ニ依レバ先刻中野武營君ガラモ一應ノ御議論

ガアツタケレドモ、其實は何モ會計法ニ背イテ政府ガ殊更ニ議會ノ協賛ヲ經ナイ金ヲ使フモノト認ムル程ノコトデモナカラウト思フノヲ、政府委員ガ下手ナ説明ヲ爲シ、政府委員ガ實ハ會計法ニ背イタ仕方ヲシタト云ハヌバカリノ御説明ヲナサルノハ、實ニ本員ノ如キ者ヲシテ……此言ハ能ク御聽キニナリタイ、(笑聲起ル)本員ノ如キ者ヲシテ尙ホ且ツ此事ニ就イテハ大ニ遞信省ト爭ハナケレバナラス、場合ニ至ラシムルノハ政府委員ノ罪デアルカラ、ドウカ政府委員ハ是ハ議論デアルカラナドト云フヤウナコトヲ云ハズニ、十分詳細ナル説明ヲ與ヘラレテ、即チ遞信省ノ運命ヲ決セラレタ方ガ宜カラウト思ヒマス、即チ前々ニ本員ノ説明ヲ請フタコトニ就イテ、ドウカ政府委員ハ再應ノ御答辯アラント希望致シマス

○政府委員(河津祐之君) 七十八番ニ伺ヒマスガ、サウスルト貴方ノ御問ヲ簡略ニスルト、ドウナリマスカ

○井上角五郎君(七十八番) 私ノ問フノハ此事業ハ六月カラ始メタ、或ハ此事業ハ八月カラ始メタト云フ説明デアリマスガ、六月カラ始メタノハ金ガ幾ラ、八月カラ始メタノハ金ガ幾ラ掛ッテ居ルカラ、茲ニ二十六萬圓ヲ要求スルノデアアル、斯ノ如ク説明書ニ書イテ置ケル、如何ニモ議會ノ協賛ヲ經ナイデ前以テ使ッタルヤウニ見エル、併ナガラ其實政府ガ嘗テ協賛ヲ經タ金ヲ使ッテ、其先キ足リナイ金ガ二十六萬何千出來ル、ソノ此先キ使フ金ノ足ラナイノハ、前以テ斯ウ云フ計畫斯ウ云フ計畫ガアツテ、前々ノ經費ガ殖エタカラ後日ニ足リナイ金ガ二十六萬幾ラ足ラヌト云フノガ、遞信省ノ本意デアラウト思フノニ、サウ仰ヤラヌ、其事ニ就イテ十分述べラレタイ、斯ウ云フコト云ヘバ、ソレハ議論デアアル——少シ政府委員ハ前ノ晩ニ原案ヲ御覽ニナル方ガ宜カラウト思ヒマスカラ御忠告致シマス、併セテ此事ヲ十分御説明アラント望ミマス

○政府委員(河津祐之君) 先刻申シマシタノハ、即チ今御問ノ通ノコトヲ云ッタルデゴザイマス

○井上角五郎君(七十八番) ソレハ今私が教ヘタルデゴザイマス

○曾我部道夫君(六十三番) 私モ求メテゴザイマスガ政府委員ハ説明ノ詳細ヲ與ヘナイ、自分ノ考案ヲ定メヤウト思ヒマスガ、唯一言大藏省ノ政府委員ニ聽キタイ、豫算ヲ編制スルニ就イテハ主査ノ言ハル、通り、豫算ノ範圍ヲ見ズシテ、事業ノ計畫ヲ擴張シテ、遂ニ不足額ヲ生ズルガ如キモノデモ、豫算編制ノ上ニ就イテハ唯編制スル迄、大藏大臣ハコレハ是トカ非トカ考案ナシニ編制ニナツタノデアアルカ、一應編制セラレタ時ノ御意見ヲ伺フテ考案ヲ極メタイ、次ニ此修正案ノ所デ……是ハ間違ヒマシタ……唯今ノ事ヲ承リマス

(政府委員大藏次官法學博士田尻稻次郎君演壇ニ登ル)

○政府委員(田尻稻次郎君) 遞信省ノ豫算編制ハ、ドウシタコトカト云フヤウナコトデゴザイマシタガ、費用ノ仕拂ノ豫算編制トハ自ラ別デゴザイマスガ、豫算ノ編制致シマス時ハ、各省ノ要求ガゴザイマシテ、各省ノ要求書ニ依ッテ各省カラ編制シテ來マシテ、サウシテソレヲソレノ款項ニ充テ、編制致シマス譯デゴザイマスガ、費用ノ支出ト豫算ノ編制トハ關係ノナイモノト思ヒマスガ、ドウデゴザイマスカ

○曾我部道夫君(六十三番) 豫算ノ編制ト仕拂ノ當否トハ、別ト云ヘバソレデ宜シイ

○政府委員(田尻稻次郎君) 仕拂豫算ヲ各省カラ廻ハシテ來ル、ソレヲ是カラ月額ト云フモノハ御承知ノ通り、ズット年々十二月ニ最初カラ極メタモノデハアリマセヌカラ、豫算金高ノアル高ハ月額ハ承認スルデスガ、ソコノ關係ハ少シ分リ兼ネマスガ、ドウデゴザイマス、豫算ノ編制ハ費用ノ仕拂ニ先ダツモノト思ヒマスガ

○曾我部道夫君(六十三番) ソレハ分ッテ居リマスガ、此案ニ就イテ先刻調査委員ノ申サレタ如ク、事業ノ擴張ヲ圖ランタメニ或ハ郵便局ヲ澤山作ルトカ、或ハ官制ヲ改革シテ定員ヲ増シタト云フヤウナ結果カラ、豫算ノ超過ヲ來ス、斯ウ云フコトニスレバ豫算ト云フモノハ破ル、ト思ヒマスガ、サウ云フ要求ガアツテモ大藏省ハ其當否ニ這入ラヌト云フコトナレバ大藏省ニ關係ハナイ、若シ編制ノ時キニ當否ヲ御覽ニナレバドウ御覽ニナリマシタカ其事ヲ承リタイ

○政府委員(田尻稻次郎君) 何レモ請求ノ良シ惡シハ見マスガネ、ケレドモ事業ノ良シ惡シ迄他省ニ向ッテ、大藏省ハ喙ヲ容レル喙ハナイ

○井上角五郎君(七十八番) 本員ハ既ニ諸君ノ御質問ガ濟ンダコトナラバ、遞信省ノ上ニ就イテ意見ヲ述べタウゴザイマスガ

○議長(星亨君) 宜シウゴザイマス

○井上角五郎君(七十八番) ソコニ參リマセウカ

○議長(星亨君) 長ケレバ……

○井上角五郎君(七十八番) サウ長クハアリマセヌ

(井上角五郎君演壇ニ登ル)

○井上角五郎君(七十八番) 此遞信省ノ部ノコトニ就キマシテハ、政府委員ノ豫算委員會ニ於テ答辯、竝ニ此席ニ於テ政府委員ノ答辯、サウシテ又豫算ノ追加——豫定經費追加要求書ノ説明ノ書キ工合ヲ見マシテモ、如何ニモ諸君ノ御議論ノアル如ク未ダ協賛ヲ經ザルモノヲ使ッタル如クニ見エテ居リマス、ケレドモ是ハ獨リ此遞信省ノ追加要求ノミナラズ、今日マデモ是ト同シヤウナコトハ豫算ノ追加要求ノ時ニハアツタカト私ハ心得テ居ル、即チ此書キ様ガ惡イ言ヒ様ガ惡イト云フコトヲ簡單ニ申上ゲテ見レバ、郵便物モ殖エル電信ノ事業モ殖エル電話モ始ッテ加入者モ殖エル、故ニ二十四年度ノ豫算額ヲ以テハ到底二十五年度ニハ當テ嵌メ難イ、其殖エルニ應ジタ丈ノ計畫ヲナシテ金ヲ使ッタル所ガ、他ノ十二月ニ使フベキ金ヲ——十二月ニ使フベキ金ト云フコトハナイ、十二月間ノ豫算額ヲ經テ郵便ノ發達ニ從ッテ金ヲ使ッテ行ッタル所ガ足ラナクナツタ、ナゼ足ラナクナツタカト云ヘバ、郵便電信ノ發達ノタメニ是レ……計畫ノタメニ足ラナクナツタト云フコトヲ政府委員ガ詳細ニ言ヒ得ズ、説明書ガ極ク曖昧ニ書イタノガ諸君ノ御疑問デアツテ、即チ此ニ至ッダノデアアル、本員ハ此ニ於テ果シテ政府ノ遞信省ノ仕業ガ惡イカ、將タ先刻中野武營君ノ議論ノアツタノガ惡イカト云フコトヲ直ニ決シヤウトハ思ハズ、本員モ亦自ラ其意見ヲ定メルニ苦ム、此修正案ノ如キモノヲ拵ヘテ到底駄目デゴザイマスゾ、政府ガ豫備費ヲ出シタラバ宜イデハナイカト云フガ、豫備金ノ支出ハ即チ 天皇陛下ノ裁可ヲ經テ豫備金ヲ支出スル場合ニ於テハ、議會ノ協賛ト同一ノ效力ヲ持ツノデアアル、然ル

ニツレナシニ出シタトスレバ、最早遞信大臣が今迄使ツタ金ハ遞信大臣ノ
自分ノ財産デ仕拂フカ、ツレトモ自分ノ月給ノ内デ仕拂フカ、サウ云フコト
ハ許サヌ、自分ノ恩威ノ仕事ヲスルコトハ遞信大臣ニ許スコトハ出來ナイ、
此問題タルヤ重大ナル大キナ問題デアル、中野武營君ノ議論ノ如クスレバ、
……又一方ニ私共ガ申上ゲタ如ク、説明書若クハ政府委員ノ説明ハ不都合デ
アルガ、斯ク解シテ宜シイト私ガ申シタ如クスレバ是カラ後ハ許ス、前
々ニ遞信大臣ガシタ仕事ノ方ハ許サヌガ是カラ後ハ許スト云ツテ、此修正
案ガ成立ストドウデセウ、如何ニモ何ニモ是ハ形容ノ出來ナイ一ツノ事
柄ニナル、是ハイヤダ是ハ許スト云フノハ、前ニ内務省ノ部ニ於テ北海道
丈ハ贊成デアル各府縣ハ反對デアルトびつこヲ爲サツタガ、是ハびつこヨリ少
シ酷イモノガ出テ來ハシナイカト思フ、全ク拒ムナレバ諸君ノ御議論中野
武營君ノ言フ如クナレバ全ク理窟ガアルシ、其様ナモノデアルナラバ此方
法ヲ定メテカラニ遞信大臣ノ重ミヲ問フテ見ルモ、亦一策デアラウト思ヒマ
スガ、斯ノ如キ修正案ヲ持ヘテ此儘デ議場デ可決シタナラバ、今後ノ處分ニ
ハ餘程困ルデアラウ、擬政府デハ是ガ可決シタナレバドウスルデアラウト云
フニ、是カラ先キノ郵便ノ配達ノ度數ヲ少クシタリ、電信ノ配達ノ時間ヲ遅
クシタリ、政府ハ知ラヌ風ヲシテ濟ムニ相違ナイ、是ガ尋常ノ官吏ノ月給
トカ、只尋常ノ大臣ノ俸給トカラ減ラヌノデナイカラ、事業ヲ少シ縮メレバ
濟ムニ相違ナイカラ、政府サマデ苦ミマセヌ、寧ろ苦ムノハ世ノ中ノ電
信郵便ノ通信ノ事業ガ滯滞スルト云フ苦ミノ外何ノ苦ミモナイ、政府ハ遣リ
得ルニ相違ナイ、併シ諸君ノ此通りニ可決シテカラニ或ル一ツノ事ヲ言ヒ
出スカ、其言ヒ出シヤウハ如何ナル手段ヲ以テスルカト云フ、一ノ大ナル議
論ヲ此處ニ起サナケレバナラナイ、言出サズニ濟ムカ昨日ノ議決ハ何ノ役
ニモ立タヌ、ツレデアアルカラ御再考ヲ請ヒタイト思フ、其御再考ヲ請フノハ
モウ一應之ヲ豫算委員ノ手ニ返シテ見タナレバ、如何デアラウト云フノガ
私ノ冀望デゴザイマスガ、既ニ諸君ハ内々御決シニナツテ居ラウト、私ノ意見
ハ容レラレナイト云フ虞モアルノデアル、ケレドモ此事ハ議場全體ノ面目ヲ
保ツタメニ、再調ヲナサツテ再調ヲナサツタ上デ、又此通りノコトヲナサツ
テモ尙ホ且ツ遅クナク或ハ他ニ良キ方法ヲ見付ケラル、デアラウト思ヒマ
スカラ、此遞信省ノ此所丈ハ、豫算委員ニ付シテ其他ノモノヲ續々評議シ
テ、豫算委員ガ一日二日ノ取調ベヲナシテ貰ヒタイト云フコトヲ、私ハ希望
スルノデアル

○宮口二郎君(二百七十九番) 唯今遞信省ノコトニ就イテ、井上君ガ大分御
辯シニナリマシタガ、本員ハ感服スルコトハ出來マセヌ

○議長(星亨君) 何デスカ……今ノ説ハ、マダ成立ツテ居リマセヌ

○宮口二郎君(二百七十九番) 許可ヲ得マシタ以上ハ述ベマス

○議長(星亨君) 成立ツテ居リマセヌカラ御見合セニナツテハドウデス

○平林九兵衛君(十八番) 十八番ハ、唯今ノ井上君ノ説ニ賛成致シマス、是
ハ矢張二十名ナケレバ往キマセヌカ

○議長(星亨君) 二十名ナクテモ宜シイ……ツレデアハ採決シマセウ……ドウ
デセウ決ヲ採ル程ノ必要ガアリマセウカ……ツレデモ井上君ノ説ニ賛成ノ方
ハ起立ナスツテ下サイ

○井上角五郎君(七十八番) 議長ガ決ヲ採ル際ニ決ヲ採ル必要ガアルカト云

フ御言葉ハ、如何ナル御言葉デアアルカ伺ヒタイ

○議長(星亨君) 左様質問シテ見タノデス、……井上君ニ賛成ノ方ハ起立ナ
スツテ下サイ

起立者 少數

○議長(星亨君) 少數ト認メマス、本案ノ即チ委員ノ修正説ニハ別ニ反對ハ
ゴザイマセヌガ、委員ノ修正説ノ通ニ決シマシテ宜シウゴザイマスカ、ドウ
デスカ

○議長(星亨君) 然ラバ多數ト認メマスカラ、委員ノ修正説ニ決シマス、
ツレデア出經常部合計金百何十萬圓ト云フノハ、少シク前ノ何ガアツテ變ジ
マスカラ、其變ジタモノヲ以テ可決シタモノトシマス

○議長(星亨君) 是ヨリ次ノ歳出臨時部ニ取掛ラウト思ヒマス、内務省ノ款、
是ハ八款ヲ先ツ會議ニ掛ケマス——ドウデゴザイマスカ、八款ハ異議ガアリ
マスカ

○議長(星亨君) 異議ナシニ呼ブ者アリ

○議長(星亨君) 異議ガゴザイマセヌナラバ、即チ此委員會ノ修正説通りニ
極リマシタト認メテ宜シウゴザイマスカ

○議長(星亨君) 然ラバ左様、是ヨリ十三款ト十四款ヲ會議ニ掛ケマス

○議長(星亨君) 然ラバ原案通りニ可決シタトシテ、宜シウゴザイマスカ

○議長(星亨君) 然ラバ原案通りニ決シマス、合計ノ所ハ委員會ノ修正ノ通
ニナリマス

○議長(星亨君) 是ヨリ大藏省所管ニ掛リマス、第一款大藏省ノ第一款ハ別
ニ修正モアリマセヌ、即チ原案通りニ決シテ宜シウゴザイマスカ

○議長(星亨君) 然ラバ原案通り

○議長(星亨君) 陸軍省所管ニ第四款陸軍省ノ所管モ異議ガアリマセヌカ

○議長(星亨君) 異議ナシノ聲起ル

○議長(星亨君) ゴザイマセヌナラバ、委員會ノ修正通りニ決シテ宜シウゴ
ザイマスカ

○議長(星亨君) 然ラバ修正ノ通ニ決シマス

○議長(星亨君) 海軍省所管ニハ別ニ修正ガアリマセヌカラ、是モ原案通り
ニ可決シテ宜シウゴザイマスカ

○議長(星亨君) 然ラバ原案ノ通ニ可決シマス

○議長(星亨君) 然ラバ原案ノ通ニ可決シマス

○丸山名政君(二百七十四番) 私ハ此遞信省第三款ニ就イテ先刻主査ニ御説
明ヲ請ヒマシタガ、四百七十圓ヲ第八款ノ小包郵便修繕費ヲ増加シタト云フ
ノハ、第七項デ以テ非常ニ削減ヲ加ヘタ其關係カラシテ第七項ヲ四百七十圓
殖ヤシタト云フ御説明デアリマシタガ、私ハ此第八項ニ四百七十圓殖ヤシタ

○議長(星亨君) 左様
○河野廣中君(二百十二番) ツコデ一ツ議長ニ請求致シマスガ、此豫算ノコ

トニ就イテハ本會中モ取調ニナツテ居リマス、今日ハ追加案ノコトニ就イテ
是カラ總會ヲ開カナケレバナラナイ、差掛ツタ用事ガアリマスカラ豫算委員
ノ方ハ、是デ御免ヲ蒙リマス、念ノタメ……
○議長(星亨君) 許可ニナツテ居ルデスナ宜シウゴザイマス

辯護士法案(政府提出) 第二讀會

○議長(星亨君) 是ヨリ本日ノ議事日程ノ第二ニ移リマス、即チ辯護士法案
第二讀會——是ハ朗讀ヲ省キマス、——是ヨリ本案ノ逐條審議ニ掛リマス、
第一條ヲ會議ニ掛ケマス

○議長(星亨君) 第一條ニハ修正案ガナイ

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 修正ガアリマスナ

○村松龜一郎君(二百一十一番) 修正ガアリマス、但書ニ加ハツテ居リマス

○議長(星亨君) 然レバ此修正ニ就イテ決ヲ採リマスガ、修正ニ就イテ別ニ
御議論ガナケレバ修正通り可決シタモノト見マス

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ修正通り可決致シマス、——第二條ヲ會議ニ掛ケ
マス

○村松龜一郎君(二百一十一番) 第二條修正ノ通り

○議長(星亨君) 第二條ニモ修正ガアルデスナ、「成年以上」ト云フ
(修正ノ通り異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ修正ノ通り可決致シマス、——第三
條ヲ會議ニ掛ケマス

○長谷川泰君(四十三番) 第三條ニ就イテ修正ノ動議ヲ申込デ置キマス
○議長(星亨君) 四十三番此方ヘ來テ

(長谷川泰君演壇ニ登ル)

○長谷川泰君(四十三番) 諸君、本員ハ此辯護士法案ノ第三條ニ就キマシテ
修正ノ動議ヲ提出致シマス、デ其修正ハ斯ノ如ク致シタイト考
ヘマス

第三條 第二條第一項ノ要件ニ適シ第五條ニ觸レサル者ハ何人ト雖モ辯護
士試験ニ應スルコトヲ得

第二ハ斯ノ如キ箇條ヲ設ケタイト考ヘマスノデアリマス

試験ハ第一回ニ於テ法律ニ關スル學識ヲ試験シ第二回ニ於テ實務ヲ試験ス

第三ニ斯ノ如キ箇條ヲ設ケタイト考ヘマス

試験ハ毎年一回之ヲ施行スルモノトス

ソレカラ第四條ハ少シク此原案ノ字句ヲ修正致シマシテ

試験手續及ヒ實務演習ニ關スル規則ハ司法大臣之ヲ定ム

斯ノ如ク修正ヲ致シタイト精神デアリマス、ソコデ本員ガ此修正ノ動議ヲ提
出致シマスル精神ハ外デアリマセデスガ、少シク此各條ニ就イテ簡單
ニ申上ゲテ見タイト考ヘマス、或ハ冗長ニ互ルカモ知レヌ、是ハ豫メ申上ゲ
置キマスルデスガ、此辯護士試験ヲ受ケマスル者ノ、將來ノ權利ニ關係有ツ

テ居リマスコトデアリマスカラ、私ハ緊要ノ時間ヲ拜借致スノデアリマス、
第一條ノ——第三條ノ第一ノ前條第一項ノ要件ニ適シ第五條ニ觸レザル云々
ノ者ナリト雖モ辯護士試験ニ應ズルコトヲ得、是ハ私ハ重複ヲ致スカノ如キ
考ガアリマスケレドモ、斯ク如ク之ヲ第三條ノ冒頭ニ之ヲ掲ゲ置キマスレバ、
此法案ガ一見シテ判然スル所カラ此辯護士ニナリマス、將來ノ辯護士ノ試験
ヲ受ケマス者ガ感ヲ起ス様ナ患ガナカラウト考ヘマスカラ、斯ノ如ク第一條
ヲ加ヘタル精神デアリマス、ソレカラ第二ノ試験ハ第一回ニ於テ法律ニ關ス
ル學識云々、斯ノ如ク此第二項ニ原案ノ即チ辯護士試験ハ第一回ニ於テ學識
ヲ試験シ、第二回ニ於テ云々ト云フノ第一回ニ於テ法律ニ關スル學識ヲ試
驗スル、斯ノ如ク修正シタ精神ヲ聊カ申上ゲマスデアリマス、此原案ニ依リ
マスト云フト、學識ヲ——第一回ニ於テ學識ヲ試験シタアリマスカラ無論此
學識ハ法律ニ關スル學問ヲ、——學識ヲ試験スルコト云フノデアリマス、コレ
ハ無論論ヲ俟タヌノデアリマス、ケレドモ何故斯ノ如ク法律ニ關スルコト云フ
特ニ此文字ヲ加ヘマス所以ヲ茲ニ申述ベマスノデアリマス、第一ニ此學識ニ
關スルコト云フ此文字ノミデアリマス、或ハ斯ノ如キコトヲ政府ハシ
マイモノデモナイノデアリマス、其學識ノ中ニ唯學識トアリマスカラ、法律
ニ關係ヲ致シマス所ノ其科目ノミナラズ、或ハ何カ語學デアリマス、動物植
物學類デアリマス、中學校類似ノ様ナ科目ヲ加ヘテ、之ニ試験シマイト
モ云ヘヌノデアリマス、私ハ之ニ對シテ一例ヲ舉ゲマス、代官人ノ試験ト醫
者ノ試験ハ申上ゲズトモ凡ソ同一ノモノデアアル、ソコデ從來此醫者ノ試験ニ
對シマシテ、政府ハ如何ナルコトヲ企テマシタノデアリマセウカ、滿場ノ諸
君定メテ御承知デアリマセウ、斯ウ云フコトヲ明治二十三年ニ內務省ト文部
省トガつるんデ企ツタコトガアル、或ハソレト同一ノコトヲ文部省ト司法省
ガ——政府ノ或ル部分ト或ル部分ガ協同シテヤルマイトモ言ハレナイノデア
リマス、何トナレバ政府ハ萬能力ヲ持ツテ居リマシテ勝手次第ナコトヲスル
デアアル、醫者ノ試験ニ對シテ如何ナルコトヲ二十三年ニ巧ナミマシタノデア
リマス、何トナレバ政府ハ斯ウ云フコトヲ致シマシタノデアリマス、即チ文部省ト內
務省ガ協議ヲ致シマシタ末ニ、內務省ノ中央衛生會ナルモノニ、同會員海軍軍
醫總監高木兼寛ナル者ヲシテ——同人ガ即チ文部省ト即チ約束ヲ致シマシ
タ、本員ハ公言ヲスルノデアリマス、斯ウ云フ即チ醫術開業試験規則改正案ヲ文
部省ノ意ヲ承ケテ內務省ノ當局者ト即チ内々計ツテ提出ヲ致シマシタ、私ハ
其案ハ別ニクド、シクアリマスカラ、此處ニ朗讀スル必要ハアリマセヌガ、
本員ハ其大體ノ梗概ヲ此處ニ申述ベマスノデアリマス、如何ナル試験規則改
正案デアアルコト申シマス、斯ウ云フ試験ニシタノデアアル、從來ハ內務省
ノ醫者ノ試験ト申シマス、申上グル案デアリマセウ、從來ハ內務省
ノ試験ト二ツデ別ツテアリマシテ、即チ此本案ニアリマス第一回試験ハ醫者
デアリマシタナラバ前期ノ試験、此第二回ノ試験ハ醫者デアリマシタナラバ、
即チ後期ノ試験ト云フモノニ丁度該當スルノデアアル、其高木兼寛ナル者ハ文
部省ノ内命ヲ受ケテ出シマシタル其議案ハ斯ウデアアル、醫者ノ今ノ前期試験
ノモノデハ足ナラナイ、其試験ト共ニ合併ヲ致シマシテ、丁度尋常中學校ノ科
程ニ當リマス様ナ、動物植物英語何ノ蚊ノト云フ様ナ種々雜多ノ科目ヲ此處
ニ掲ゲマシテ、サウシテ其試験ヲ受ケタ奴デナケレバ、醫者ノ試験ヲ受ケル
コトハ出來ヌ、其試験ニ及第シタ奴デナケレバ後期ノ試験ヲ受ケルコトガ出

來ヌト云フ改正案ヲ中央衛生會ニ提出致シタノデアリマス、何故斯ノ如キ試驗改正案ヲ出シマシタカト申シマスルト丁度斯ウ云フ譯デアアルノダ、内務省ノ醫術開業試驗ヲ公然法律ヲ以テ禁スル譯ニ往カヌカラ、間接ニ其試驗ヲ即チ封シ込メルトシテ狡猾ナル手段ヲ政府ガ過ラシタノデアアラウ、何故此ノ如キ狡猾ナル手段ヲ過ラスカト云フト、文部省官立ノ學校並ニ文部省ガ世話ヲ致シテ居ル府縣立ノ學校ニ於テ若モ現在内務省ガヤル如キ試驗ヲヤツテ試驗ヲ受得ルナラバ、悉ク内務省ノ試驗即チ東京ニ生徒ガ輻湊シテ、我々ガ持ッテ居ル學校ニハ生徒ガ來ナイカラ、間接ニ内務省ノ試驗ヲ封シ込メルヤウニスル、其精神ハ官立府縣立ノ學校ニ於テ試驗ヲ受ケズシテ、醫者ノ免狀ヲ授ケル所ノ特典ヲ與ヘテアルカラ、汝等醫者若シ醫者ニナリタイト思フナラバ、政府ハ斯ウ云フ門戸ヲ開イテアルカラ其門戸ニ往クガ宜イデハ無イカ、我々ハ内務省ノ試驗ヲ受ケ得ルコトガ出來ヌ様ニ改正ヲスルカラ、左様心得ロト云フ精神デ其議案ヲ提出致シタノデアリマス、ドウシテ其事柄ガ即チ間接ニ禁止ノ精神ニナルカト云フト、私ハ滿場ノ諸君ニ此ノ如キ理窟ヲ申上ゲルト云フノハ何カ失言ニ當ルカハ知レマセヌガ、希クハ暫ク清聴ヲ煩ハシタイ、斯ウ云フノデアアル、己レノ方ハ試驗ヲシテ入レルノデアアル、諸君ガ毎年官報並ニ東京各府縣ノ新聞上ニ此文部省或ハ府縣ガ持ッテ居リマスル所ノ學校ノ醫者ノ生徒ヲ募集スル時ニ、生徒ヲ募集スル時ニ試驗ノ科目ヲ掲ゲテアリマスカラ、諸君御承知デアラウト思ヒマス、其試驗科目ハ高等小學ノ卒業ノ科目ニ當ルカ、當ラヌ所ノ試驗科目デアリマス私ハ讀上ゲマスルガ、官報並ニ各新聞ニアル其科目ハ斯ウデス

一國文及ヒ漢文

一數學

一外國語

一動植物

一物理ノ大意

一化學ノ大意

是ハ高等小學ノ……是モ唯本統ノ御儀式丈デアッテ實際ハ殆ド無試驗デ入レルノデアリマス、掩フベカラザル事實デアリマス、而シテ己レハ此ノ如キ無試驗同様に高等小學ヲ卒業シタカシナイ者ヲ入レツ、此特典ヲ以テ居ル所ノ門戸ヲ開イテ居ル、此門戸以外ノ即チ内務省ノ醫者ノ試驗科目ヲ見マスレバ試驗ヲ受ル者ハ尋常中學ノ課程ヲ試驗セザル以上ハ、即チ他日醫者ニナル所ノ後期ノ試驗ヲ受クルコトガ出來ナイト云フ、即チ試驗規則ヲ斯ウ云フ風ニ改正シヤウトシタノデアリマス、其結果ハ諸君ドウナルデアリマセウ、即チ官立或ハ府縣立ノ門戸ニ入ラザル以上ハ、如何ナル人デアリマシテモ實際ハ試驗ヲ受クルコトガ出來ナイト云フ、斯ウ云フ結果ニ至リマスルノデアリマス、諸君今試ニ此政府ガ持ッテ居リマスル所ノ、或ハ府縣立デヤツテ居ル學校ニ悉ク尋常中學校府縣立尋常中學校卒業生デナケレバ、即チ醫學ニ就クコトガ出來ヌト云フコトデゴザイマスレバ、實際行ハレナイノデアリマス、諸君ガ御承知ノアリマス通り、今此一兩年間ハ少シク府縣立ノ中學校ヲ増シハ致シマシタノデアリマスガ、從來ノ明治二十二年ノ第十統計年鑑ニ據リマ

スト、尋常中學校ハ府縣立並ニ私立ヲ合セマシテ五十五校ゴザイマシテ、其卒業生ガ四百十六人シカ無イノデアリマス、ソコデ若シ尋常中學ノ課程ヲ履ンダノデナケレバ、此ノ如キ學問ニ就クコトガ出來ヌト云フコトデアリマスレバ、先ツ己レガ持ッテ居ル學校ニモ此尋常中學ヲ卒業シタ者ヲ入レルガ宜イ、然ルニ實際行ハザルヲ如何、今政府及府縣ガ持ッテ居ル專門學校ニ於テ尋常中學校卒業生ヲ入ル、トスレバ、大凡府縣立文部省其他ガ持ッテ居ル學校ニ須要ナル生徒ハ毎年一千三百七十八人入レネバナラヌノデアリマス、(分リマシタ簡單々々或ハ緩リツト願ヒマス呼ブ者アリ)ドウゾ甚ダ下ラヌ事ヲ申上ゲテ御耳障リカ知レマセヌガ、暫ク清聴ヲ煩ハシマス(障ハラヌ障ハラヌ結構ト呼ブ者アリ)諸君ノ嫌ヒナ事デアアルカラ御イヤダラウ、然ルニ此ノ如キ需要ト供給ト實際足ラザルヲ知ッテ居リナガラ、尋常中學校ノ卒業デナケレバ、即チ證書ヲ持ッテ居ル者デナケレバ、醫者ノ學問ノ前期ノ學問ハ中學校ノ學科ヲ一緒ニ受ケナケレバ、則チ後期ノ試驗ヲ受ケルコトハ出來ヌト、斯ウ云フ改正案ヲ出シタ、諸君是ハ如何デアリマセウ、人ニ重キヲ責ムルナラバ己レ自ラ先キニスルガ宜シイ、私ガ今申上ゲタヤウニ彼等ガヤル試驗科目ハ、漸ク高等小學ニ當ルカ當ラナイモノデアアル、ソレモ實際無試驗デ入レル、詰リ斯ウ云フ譯デアリマス、若シ本員ヲシテ言ハシメタナラバ、己レ親ヲ打ッテ人ニ孝行ヲシロト云フコトデアリマス、人ニ孝行ヲサセルニハ、己レ躬カラ先キニ孝行ヲ盡セバ宜シイ、己レ親ヲ打ッテ人ニ孝行ヲ勸メル實ニ亂暴狼籍極ツタ話デアリマス、ナゼ此ノ如キコトヲシタカト申シマス、明治二十三年政府ハ開議ニ於テ特別認可法律學校、其他或ハ慶應義塾ノ大學部ト云フヤウナモノヲバ、間接ニ潰スコトノ決議ヲ致シタノデアリマス、是ハ掩フベカラザル事實デアアル、ナゼソコトヲスルカト申シマスレバ、尋常中學校府縣立尋常中學ノ卒業證書ヲ持ッテ居ナイ者ハ這入ルコトガ出來ナイトシタノデアアル、若モ此辯護士ノ試驗規則ヲ司法大臣ガ制定致シマス時ニ當ツテ、諸君中央衛生會々員ノ海軍々醫總監高木兼寛ナル者ガ、文部省ト共謀シテ不適當ナル醫術開業試驗規則ヲ提出シタ如キコトデ、或ル司法官吏ト或ル文部省ノ官吏ガつるんデシナイトモ謂ハレナイイヤナイカ、ソレ故ニ本員ハ試驗ノ第一回ニ於テハ法律ニ關スル學識ヲ試驗シ、第二回ニ於テハ實務ヲ試驗スルト云フコトニシタイト考ヘル、若シサウデナケレバ辯護士法案ハ表面ニ辯護士ノ資格ヲ舉ケルト云ヒツハ、實際ニハ後來法科大學ノ卒業生、或ハ第三高等中學ノ法學部卒業生デナケレバ、辯護士タルコトヲ得ヌト云フ禁止令ヲ出スノト同ジデアアル、サウ云フ結果ニナル、ソレ故ニ本員ハ第二條ハ此ノ如ク第一回ニ於テ法律ニ關スル學識ヲ試驗シ、第二回ニ於テ實務ニ關スル試驗ヲシタイト云フ、斯ウ云フ修正ヲシタイ精神デアリマス、而シテ第三ノ試驗ハ毎年一回之ヲ施行スルト云フ、此「一回」ト云フ文字ヲ入レマシタノハ或ハ不穩當カモ知レマセヌガ、斯ノ如キ事柄ハ司法大臣之ヲ定メテモ宜シイト云フ御考ノ御方ガアルカモ知レマセヌガ、是ハ頗ル須要ナノデアリマス、元來唯今申シマスル如ク政府ハ明治二十三年開議ニ於テ此特別認可法律學校ヲ間接ニ潰サウトシタ精神ヲ、今尙ホ持チツ、アル、ソレデアアルカラ此辯護士試驗法案ヲ出シテ、實際ハ先ツ法律面ハ大變立派ニシテ辯護士代言ノ資格ヲ上ゲタ所ガ實際ハ試驗ヲ受ケナイ様ニシヤウ、即チ後來ハ帝國内ニ於テ代言事業即チ

辯護ニ從事致シマス者ハ、法科大學ノ卒業生ニアラザレバ即チヤルコトヲ得ズト云フコトニスル精神デアアルニ相違ナイノデアアル、ソレハ或ハ宜イカモ知レヌ、法科大學ノ卒業生ハ高等中學ヲ履ミ、十數年ノ星霜ヲ經マシテ、殆ド頭ニ白髪ガ生ヘテ居ル様ナ閣羅王府ノ代言人ガ澤山アル、而シテ此帝國法科大學デ卒業シタル人達ハ、悉クニハ相違ナイガ、悉クニハ相違ナイトハ言ハレナイ、醫者ノ卒業生ニ比較シテ見テモ、諸君分ルデハゴザイマセヌカ、三十人モアル卒業生ノ中デドウカカウカ本當ノ役ニ立ツ者ハ二人カ三人位シカナイ、跡ハ吹ケバ立ツ様ナ奴デアアル、所ガ大學卒業生デナイ者デ即チ辯護士ノ試験ヲ受ケル者ガアリマシタカラト云ツテ、必ズ學問ガナイトハ言ハレヌデアリマス、私ハ茲ニ一例ヲ舉ゲマス、諸君ハ御承知ノ通り凡ソ大學ノ澤山アル所ハ、獨逸程澤山アル所ハナイ、二十二大學モアル、獨逸ニ於テカ犬ノ糞カト云フ、其ノ犬ノ糞程アル所ノ獨逸ニ於テ、本員ガ此間にいるぬる氏ノカールンとるヲ見タ所ガ、字漏生ノ十三州長三十六縣知事ノ中ニどるガタツタ四人シカナイ、其外法官モ斯ノ如シ、所ガ政府ノ精神ハ今申シマシタ如キ精神デアリマスカラ、我瑞穂ノ國ヲシテト山百文ノ博士國ニシヤウト云フ精神デアアル、即チ法科大學ヲ卒業シタル奴デナケレバ代言ニ從事スルヲ得ズト云フ結果ニナル、ソレハ事實デアアル、道路ノ説ニ依レバ辯護士法案ガ上下兩院ヲ通ツテ此案ヲ裁可ニナリマシタル以上發布ニナリマス以上ハ、右申述ベマシタル所ノ精神ニ基イテ禁止ノ精神ニ基イテ、向フ數年間ハ辯護士ノ試験ヲシナイト云フコトヲ本員ハ聞イテ居ル、ソレニ相違ナカラウト思フ、何ゼナレバ閣議デ以テ六大法律學校ヲ間接ニ潰サウトシタルデアアル、受験人ハ大抵六大法律學校ノ卒業生デアアル、サウナリマスルト受験人ハ多クノ金ヲ使ッテ辯護士ニナルコトガ出來ヌ、サウシタルバ、勝手ノモノニナルデモアラウガ、諸君如何デアリマス、今試ニ此代言諸君ガ如何ナル人ガ即チ他ノ府縣ト……、東京ノ如キ大都府ガ如何ナル有様ヲナシテ居ルト申シマス、法學士ノ如キ人ハ東京ニハ澤山アル、ケレドモ三府ト申シタル所ガ申上ゲルマデモナク、大阪ニハ一人カ二人位ハアルガ、京都ニハナイ、況ヤ他ノ府縣ニ於テハ九デナイ、十四五年モ掛ッテ修業ヲシテ辯護士トナツテ、而シテ田舎ヘ行ッテ年々四百圓取ッテ辯護士ヲシテ居ッテハ引合ハナクナル、是ハ自然ノ勢デゴザイマス、ダカラ若シ此法律ノ精神、即チ本員ガ唯今申述ベタル様ナコトヲ若シ政府ノ精神トシタルバ、東京ノ如キ大都府ハ電氣燈ヲ點ケタ如ク晝夜ノ別ナク大變明ルイガ、地方ハ即チ眞闇ニナリマス、此等ノコトハ硝子障子ノ中ニ居ラレテ、硝子窓ノ外ガ見エナイト云フ様ナ人ニハ分ラナイ、即チ政府ノ御方ガタ高貴ノ御方ガタニハ分ラナイ、瓶水凍ッテ天下ノ寒キヲ知ルト云フコトガアリマスガ、殆ド政府ノ人達ハ瓶水ガ凍ッテ居ッテモ、はんぞ瓶ノ水ガ凍ッテ居ッテモ、天下ノ寒イヲ知ラナイ人多イ、人情世態ヲ更ニ知ラナイ、ダカラ途方モナイ法律ヲ出シタリ、途方モナイ省令トカ何トカ云フ途方モナイモノヲ出シテ、人民ト喰ヒ違ッタモノヲ出シテ馬鹿八百シ

テ居ルデアアリマセヌカ、扱サウ云フ譯デアリマスカラ、本員ハ法律上カラ毎年一回ハ之ヲ辯護士ノ試験ヲ施行スルト云フノデアアリマス、サウデナイト辯護士ハ地方ニハ絶ヘテ仕舞ヒマス、ソレカラ第五條目ハ唯「試験及實務修習ニ關スル規則ハ司法大臣之ヲ定ム」ト云フ、少シ文字ヲ修正致シマス、「試験手續及實務演習ニ關スル規則ハ司法大臣之ヲ定ム」ト云フコトニ致シマシガ、是ハ別ニ意味モ何モアリマセヌ、扱スノ如キ次第デアリマスカラ、恐ロシキ立派ナ法律案デアアルカラ是ガ出タナラバ、天下ノ辯護士ハ法科大學教授ヲ三年シタル者ト同ジ者ニナリマス、大層立派デアリマスケレドモ、實際ハ恐ロシイ法律案デアアルカラ、まじくシテ居ルト山ノツペンカラ谷底ヘ抛リ出サレル様ニナリマス、諸君宜シク注意セズンバアルベカラズ、若シ今ノ精神デ此原案ガ可決致シマス、都府ハ明ルクナル代リニ、田舎ハ闇夜ニナリマスカラ希クハ満場ノ諸君、本員ガ述べマシタル所ノ精神ヲ御贊成アラントコトヲ希望致シマス

○加藤喜右衛門君(十三番) 項ヲ分チマスカ
ニ法律學ニ關スルト云フ六字ガ這入リマスノハ、何處ヘ這入リマスカ、毎年一回之ヲ施行スルト云フ文字ハ、何處ヘ這入リマス
○長谷川泰君(四十三番) 本員ノ修正案ハ三條ノ一箇條二箇條三箇條トシマス

○加藤喜右衛門君(十三番) 項ヲ分チマスカ
○長谷川泰君(四十三番) 其第三條目ニナリマス、即チ第三條ノ第……
○加藤喜右衛門君(十三番) 試験手續云々ノ後ニ這入リマスカ
○長谷川泰君(四十三番) 其前ニ這入リマス、モウ一遍讀ミマセウ
第三條前條第一項ノ要件ニ適シ第五條ニ觸レサル者ハ何人ト雖モ辯護士ノ試験ニ應スルコトヲ得

第二條ハ……間違ヒマシタ第二ハ試験ハ第一回ニ於テ法律ニ關スル學識ヲ試験シ第二回ニ於テ實務ヲ試験ス
第三ハ
試驗ハ毎年一回之ヲ施行スルモノトス
斯ウ云フコトニナリマス

○加藤喜右衛門君(十三番) ソレデハ分リマシタ、私ハ長谷川君ノ説ニ贊成致シマス
○島田三郎君(八番) 私モ贊成
○村松龜一郎君(二百十一番) 別ノ項ニナリマスカ
○長谷川泰君(四十三番) 唯今御答致シマシタ如ク、第三條ヲ通計四項ニ分チマス積リデゴザイマス

○村松龜一郎君(二百十一番) ソレデハ別ニ第一第二ト云フ文字ハ這入リマセヌカ
○長谷川泰君(四十三番) 這入リマセヌ

○村松龜一郎君(二百十一番) ヲレデハ唯今ノ修正説ヲ賛成致シマス

(賛成々々採決々々ノ聲起ル)

(政府委員司法次官清浦奎君演壇ニ登ル)

○政府委員(清浦奎君) 唯今長谷川君ヨリ修正説ガ出マシテ、賛成ガアツテ成立シテ居リマスガ之ニ對シテハ聊カ本官ハ申述ベタイト思ヒマス、唯今第二條第一項ノ要件ニ適シ第五條ニ觸レザル者ハ、何人ト雖モ辯護士試験ニ應ズルコトガ出來ル、是ハ加ヘマシテ所ガ別ニ差支ハゴザリマセヌ、去リナガラ蛇足ヲ添ヘルモノダラウト思ヒマス、何トナレバ受驗ノ資格ヲ制限スルト云フコトハ第一讀會ニモ申上ゲテ置キマシタ如ク、司法大臣デ之ヲ制限スルト云フコトハ出來得ベカラザルコトデアアルノデゴザリマス、法律ノ力ヲ以テシナケレバナラスコトデアリマス、故ニ裁判所構成法ナドニハ、試験ヲ受ケ得ルノ資格及試験實務修習ニ關スル規則ハ、司法大臣之ヲ定ムルト斯ウ云フ明文ガアリマシテ、法律ガ司法大臣ニ受驗ノ資格ヲ制限スル力ヲ與ヘタ時ニ、始メテ司法大臣ガ、斯ル者ハ試験ヲ受ケ得ルコトガ出來ル、斯ノ如キ者ハ試験ヲ受ケ得ルノ資格無シト云フ制限ヲ設クルコトガ出來ルノデアリマス、然ルニ此辯護士法案ニハ受驗ノ資格試験及實務修習ニ關スル規則ハ司法大臣之ヲ定ムルトセズシテ、單ニ試験及實務ノ修習ニ關スル規則ガアルカラニハ、司法大臣ガ受驗ノ資格ヲ制限スルコトノ出來ナイト云フコトハ、此法文ヲ以テ明瞭デアラウト思フノデゴザリマス、斯ウ申シテ見マシレバ、第一ノ第一項ノ要件ニ適シ第五條ニ觸レザル者ハ、何人ト雖モ辯護士試験ニ應ズルコトヲ得ルト云フコトヲ加ヘマスルノハ、殆ド蛇足ニ屬スルダラウト思ヒマス

ソレカラ第二ニ、第一回ニ於テ法律ニ關スル學識ヲ試験スルト云フ修正デゴザリマスガ、是ハ加ヘマシテ所ガ別ニ害モ無イコトデアリマセウガ、第一讀會ニモ申シ置キタル如ク辯護士ノ試験ニハ、判事檢事試験規則ト略シ其程度ヲ同ウスル積リデアルト云フコトヲ申シ置キマシタ、判事檢事ノ試験ハドウカト申スト、民法商法刑法民事訴訟法刑事訴訟法ニ就イテ試験スルト云フコトニナツテ居リマス、代言人モツノ如ク代言人ノ試験ニ持ツテ行ツテマシカニ化學ノ試験ヲスルト云フヤウナコトハ決シテアリハセヌノデゴザリマス、是モ法律ニ關スル學識ヲ試験スルト云フ明文ヲ別ニ加フル必要ハ無イ、矢張法律ニ蛇足ヲ添ヘルモノデアラウト思フノデゴザリマス

第三ノ此試験ハ毎年一回之ヲ施行ス、斯ウ云フ修正デゴザリマスガ、何カ主務省ニ於テハ代言人試験ヲ將來ハ行ハヌト云フ、道路ノ風説デアルト云フコトデゴザリマシタガ、是ハ如何ナルコトデゴザリマスガ、今年モ行ツタ次第デゴザリマシタル、昨年モ行ヒマシタル、素ヨリ當分ノ中ハ年々試験ハ之ヲ施行スル積リデアアルノデゴザリマス、去リナガラ數年ノ後決シテ此代言人試験ヲスルノ必要ガ無イ場合ニナツタナラバ、或ハ止マルカモ知レヌノデゴザリマスガ、此等ノ事ハ毎年一回必ズ之ヲ施行シナケレバナラヌト云フコトヲ規定

シテ置キマスレバ、隨分差支ガ生ズルデアラウト思フノデゴザリマス、先刻長谷川君ハ何カ我政府ハ瑞穂國ヲ以テ博士國トスルト云フヤウナ御話ガゴザリマシタガ、段々モヨリ法學士ナドガ出來マス、又其上ニ年々一回代言人試験ヲシナケレバナラヌト致シマシタナラバ、即チ我瑞穂國ヲ以テ代言人國辯護士國トスルトニナルデアラウト思フノデゴザリマス、勿論辯護士試験ハ年々一回位ハ之ヲ行フ積リデアリマスガ、併ナガラ之ヲ法律デ是非一回之ヲ施行シナケレバナラヌト云フコトニナツテ居リマスレバ、若モ其場合ニナツテ施行セヌト云フコトニナレバ、矢張法律ヲ以テ其事ヲ又止メナケレバナラヌト云フヤウナコトニナリマスルカラ致シテ、此等ノ處ハ素ヨリ司法大臣ノ見ル所ニ任セラレテ相當ナコト、考ヘルノデゴザリマス、何カ唯今醫者ノ試験ニ關シ文部省ノ御引合カラシテ、種々ノ御話ガ出マシタノデゴザリマスガ、決シテ司法省ニ於テハ此辯護士ノ試験ニ於テハ、即チ此法文ニ現ハレテ居ル式ノコトデ、別段私立ノ法律學校ヲ潰スガタメニ此辯護士法案ノ精神ニサウ云フコトガ籠ツテ居ルナドト云フコトハ、更ニ無イ話デゴザリマスカラ其事ヲ一言シテ置キマス

○長谷川泰君(四十二番) 一寸述べタウゴザリマスガ、宜シウゴザリマスガ

○議長(星亨君) 質問デスカ

○長谷川泰君(四十二番) 一寸一言述べタイ

○議長(星亨君) 貴方ハ提出者デスカ、……宜シウゴザリマス

○長谷川泰君(四十二番) 此處デ御許可ニナリマスガ、……本員ハ演壇デ述べマシタ如ク、唯單ニ大學校卒業ノ法學士ノミガ辯護士ト云フコトニナツタナラバ、大層立派デアアルケレドモ、實際ドウデアラウカ、東京ハ明ルイケレドモ地方ハ闇ニナルト云フコトヲ述べマシタ、即チ一方ニ於テハ辯護士法案ヲ出シタ、出シタ曉ニハ辯護士ノ試験即チ代言人試験ヲ實際ニハシナイコトニナルダラウト云フ疑ヲ述ベマシタ所ガ、唯今政府委員ハ演壇ニ登ツテ、自ラシナイト云フコトヲ自白サレタノデアアル、其自白サレタ所ノ要領ハ是カラ法科大學ノ卒業生ガ段々出來タナラバ、代言人ノ試験ヲスル必要ガナクナルダラウ、ダカラ一方ニ毎年一回開ク必要ハナクナルト斯ウ云ハレマシタ、即チ裏面カラ申スト云フト、此法律案ヲ變ヘルト共ニ實際ハ辯護士ノ試験ヲ後ニハシナクナルト、斯ウ云フコトヲ自白サレタノデゴザリマス、ソレガ宜クナイト云フノデアアル、瑞穂國ヲ博士國ト云フト云フナラバ、代言人國辯護士國トスルカト云フ御反駁モアリマシタガ、是ハ自家矛盾ノ議論ト本員ハ申サナケレバナリマセヌ、如何トナラバ司法大臣ガ毎年一回代言人ノ試験ヲ開キマシテ、サウシテ受驗人ガ澤山アリマシテモ、ソレハ自分ノ勝手デアアル、代言人ノ試験ヲ受ケテ而シテ後ニ代言ニ從事セズシテ外ノ事業ヲスル奴モアルカモ知レヌノデアアル、醫者ノ試験ヲ受ケテ及第シタ所ガ必ズ脈ヲ握ルト極ツタモノデハ無イ、まづシテ居ル奴ガアル、或ハ官途ニ奉職シテ兵隊ノ衛生事務ニ從事シテ居ル奴モアルト云フ様ナモノデ、代言人ノ試験ヲ

受ケタカラ、必ラズ悉ク代言ニ從事スルト云フモノデハ無いノデアアルダカラ、需要供給ノ點カラ見テ、世ノ中ガ詰ラナクナッテ受ケナクナッタラ、ソレモ勝手ナ話デアアル、ケレドモ政府自ラ當分ハヤルケレドモ後ニハヤラナクナル、法科大学ノ卒業生ガ出來ルカラ、六大法律學校ハ封シ込メルト云フコトハ申サレマセヌガ即チ其精神デアアル、ソレガ宜シクナイダカラ毎年一回ヤルガ宜イ、受験者ガ無ケレバソレハ差支ガ無い、何月前ニ申シ出セト云フテモ客ガ無ケレバ店ハ開カヌデモ宜イ、併ナガラ法律上毎年一回開クト云フコトヲ、法律ニ設ケテ置キマセヌト云フト、此辯護士法案ノ出タ曉ハドウデアアルカ、法科大学ノ卒業生ノ外ハ代言事業ニ從事スルコトガ出來ヌト云フ結果ヲ來スノデアアリマス、政府委員自ラ自白シテ居ルノデアアル、後ニハシナイ、法科大学ノ卒業生ガ出來ルカラ代言試験ハセヌト云フ、ソレガ間違ッテ居リマス、本員ガ前ニ申シタ如ク獨逸どくどくニ大ノ糞……字漏生十三州長三十六縣知事ニどくどくガ唯四人シカナイ、私ハ今かれんどくヲ持ッテ參リマセヌガ一々讀ンデ御覽ニ入レテモ宜シイ、獨逸ニハ幾ラ代言人ノ試験ヲ受ケテ代言ニ從事スル者ガ何人アルカチヤント分ッテ居リマス、即チ法科大学卒業生ナケレバ代言ニ從事スルヲ得ヌト法律ノ結果デスルト云フコトハ自白サレテアル、ソレガ惡イカラ毎年一回試験ト云フノデアアル、満場ノ諸君冀クハ政府委員ガソレヲ禁止スルト云フ精神ヲ自白サレタノデアアルカラ、政府委員カ巧ミニ彌縫サレタコトニ盡感ササレヌコトヲ願ヒマス

(贊成々々ト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 決ヲ採リマス、此第三條ニ長谷川君ノ修正說ガ出テ其外ニ修正說ハ出テ居マセヌ、長谷川君ノ修正說ハ既ニ御本人ガ朗讀サレタカラ尙ホ讀ム必要ハナイ、即チ長谷川君ノ修正說ニ贊成ノ方ハ起立ナスッテ下サイ

起立者 少數

○議長(星亨君) 少數ト認メマス

(多數々々ト呼ビ少數々々ト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 少數デアリマス

(長谷川泰君、少數ナレバ異議ヲ申立テマス)

○議長(星亨君) 少數ニ違ヒナイノニ異議ヲ申立テマスカ、貴方ハ規則ニ依ッテヤルナレバ致方ガナイカラ遣リマスガ……

(長谷川泰君、ヤルベシヤルベシト呼ブ)

(モウ宜イヂヤナイカト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 少數ト極ッテ居ルカラ、サウシタラドウデス

(鈴木萬次郎君現數ハドウデスカ、比較的多數デスガト呼ブ)

○議長(星亨君) 異議ヲ申立ツルナレバ止ムヲ得ヌガ、私ハ少數ト認メテ居リマス尙ホ云フナレバ仕方ガナイガ……

(異議ナシ異議ナシノ聲起ル)

○議長(星亨君) 然レバ長谷川君ノ修正說ハ破レマシタ、原案ニ就イテ決ヲ

採リマス即チ原案ニ贊成ノ御方ハ起立ナスッテ下サイ

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、原案ニ決シマス

(田中正造君ドウモサウスレバ、前ノガモ多數ダナト呼ブ)

○議長(星亨君) 是ヨリ第四條ヲ會議ニ掛ケマス

○村松龜一郎君(二百一十一番) 一寸質問ガアリマス

○議長(星亨君) 二百九十三番カラ修正說ガアリマス

○村松龜一郎君(二百一十一番) 一寸其前ニ質問ガアリマス、特別委員長……

○議長(星亨君) 一寸今許シマシタカラ、其後トデ……

(野出鎬三郎君演壇ニ登ル)

○野出鎬三郎君(二百九十三番) 此辯護士法第四條ノ第二項ニ聊カ修正說ガアリマス、定規ノ贊成ヲ得テ修正說ヲ提出シテアリマス、其修正ヲ致シマシタ箇條ト云フモノヲ、一寸茲デ讀ムデマスガ第四條ノ第二項ニ「判事檢事タル資格ヲ有スル者云々」ト斯様デゴザリマス、此上ニ「裁判所構成法第二編第一章ニ依リ判事檢事タル資格ヲ有スル者」ト斯様ニ修正ヲ致シタイノデゴザリマス、ソレデ其理由ト云フモノハ、元來此判事檢事タル者ハドウ云フモノカ、現行ノ代言人規則ニ依リマスレバ即チ代言人タル所ノ資格ヲ有シテ居ナイノデアアル、此辯護士法案ニ於テ始メテ判事檢事ノ辯護士トナル所ノ資格ヲ有サセルコトニ、今日ナルノデゴザリマス、而シテ此第四條ノ第二項即チ「判事檢事タル資格ヲ有スルモノ」ト云フハドウ云フコトデアアルカト云フコトヲ、過日政府委員ニ問ヒマシタラバ、即チ裁判所構成法ニ依ッテ其資格ヲ有スルモノト云フコトヲ明答サレタノデゴザリマス、併ナガラ此「判事檢事タル資格ヲ有スルモノ」ト單ニ書イテ置キマシタラバ、隨分將來之ニ就イテハ色々ノ疑ガ生ズルト云フコトヲ恐リ私ハ持ッテ居ルノデアアル、其法律ノ意味ハ已ニ裁判所構成法ニ依ッテ其資格ヲ有スルモノト云フ意味ナラバ、明ニ此ノ如キ事ヲ掲ゲテ置クノハ最も必要デアアル、隨分法律ト云フモノハ最初制定シタ時ハ格別ノ考ハナクシテ制定シテモ、之ヲ實行スル場合ニ至ッテ往々疑ノ生ズルコトガゴザリマスカラ、斯様ナ場合ニハ成ルベク明瞭ニ掲載シテ置カガ必要デアアル、尤モ此立法部ニ於テハ斯様ナ意味ニ決議シタトシマシテモ、已ニ之ヲ執行スル場合ニ至ッテハ、假令立法部ノ解釋ハ如何デアッテモ之ヲ執行スルニ當ッテハ其執行官ノ解釋ニ任セナケレバナラヌ、故ニ第四條ノ二項ハ「裁判所構成法第二編第一章ニ依リ判事檢事タル資格ヲ有スルモノ」ト斯様ニ改正——修正致スノデゴザリマスカラ 別段ニ意味ヲ改正スルノデハゴザリマセヌカラ、満場ノ諸君御贊成アランコトヲ希望シマス、一寸終ニ臨ンデ尙ホ一言致シテ置キマス、裁判所構成法ノ第二編第一章ト云フモノハ判事檢事ニ任セラル、準備及資格、此第二編第一章ト云フモノハ判事檢事ノ資格ニ關係致シマス條項デゴザリマスカラ、斯ク修正ヲ致スノデゴザリマス

○村松龜一郎君(二百一十一番) 一寸質問ガゴザリマス

○議長(星亨君) 今九十三番ニ許シタカラ御待チナサイ

○小西甚之助君(九十三番) 此第四條ノ二項中へ聊カ文字ヲ挿入スルノ修正説ヲ提出シヤウト思フノデゴザリマス、是ハ實ニ些々タルコトデゴザリマスケレドモ、此處ニ加ヘナケレバ不都合ヲラウト思ヒマス、詰リ此第四條ノ二項ニ對シテ委員ガ修正ヲ致シテゴザリマスル、其修正文中ニ、文字ヲ挿入スルノデゴザリマス、委員ガ修正ヲ致シテゴザリマス所ハ、「判事檢事タル資格ヲ有スルモノ又ハ辯護士ニシテ其請求ニ因リ登録ヲ取消シタルモノハ云々」トゴザリマス、此登録ト云フ二字デハ、ドウモ不十分デアル、未ダ辯護士名簿ノ事ハ未ダ規定ハナイコトデゴザリマスカラ、唯單ニ登録ト云フコトニナツテハドウモ不完全デ明瞭致シマセヌ、故ニ此登録ノ上ニ「辯護士名簿」ト云フ此六字ヲ挿入スルノデゴザリマス、斯ウ致サヌト云フトドウモ何ノ登録カ其意ガ分ラヌカラ、甚ダ些々タルコトデゴザリマスケレドモ 此六字ヲ挿入スルト云フ修正説ヲ提出致シマス

○村松龜一郎君(二百十一番) 一寸委員長ニ承リタイ、法律學ヲ專修セザル法學博士ト云フノガアリマスガ、是ハドウ云フノデスカ、外ノ學問ヲ修メタ法學博士ト云フノガアリマスカ

○鳩山和夫君(二百八十三番) 法律學ヲ專修シナイ法學博士ガアルカラ之ヲ入レタノデス、即チ田尻君ノ如キ經濟學ヲ修メタ者デモ法學博士デアル、是等ノ人ハ試験ヲ經ズシテ辯護士トナルコトヲ得ナイノデゴザリマス

○元田肇君(二百四十一番) 文字ニ語弊ガアルト云フコトデゴザリマシタガ、是等ヲ修メタル法學博士ト云フト、田尻君ノ如キ人ガ法律學ヲ修メタトキハ與ヘラレナイト云フ嫌ヒガアルカラ「專」ノ字ヲ刪ツテ、只「修メタル法學博士」ト云フ方ガ宜カラウト思ヒマス、併セテ茲ニ野出君ニ御尋申シマスコトガアリマス、裁判所構成法ニ規定シテアル云々ト云フコトヲ加ヘルト云フガ、ドウ云フ人ガ今日判事檢事タル資格ヲ有スル者デアルカ、構成法以前ノ者ハ今日判事檢事タル資格ヲ有シテ居リマス

○野出鎬三郎君(二百九十三番) 裁判所構成法第二編第一章ニ依ルノデア

ル、外ニ御答申ス必要ハアリマセヌ

○元田肇君(二百四十一番) サウ怒ラナクテモ宜シイ、判事檢事タル資格ヲ有スル者トアレバ貴方ノ仰ヤル通ニナリマセウ、其他ニ判事檢事タル資格ヲ有スル者ハナイ答デアル

○野出鎬三郎君(二百九十三番) 必要ガアル、必要アルカラ入レル
○鳩山和夫君(二百八十三番) 元田君ノ「專」ト云フ字ヲ刪ル説ニ賛成致シマス

(賛成々々ノ聲起ル)

○議長(星亨君) 小西君ノハドウ云フ字ヲ入レルノデスカ

○小西甚之助君(九十三番) 「判事檢事タル資格ヲ有スルモノ又ハ辯護士ニシテ其請求ニ因リ辯護士名簿ノ登録ヲ取消サレタルモノハ」ト……

○議長(星亨君) サウスルト五字ヲ入レルノデスカ——宜シウゴザリマス——決ヲ採リマセウ、四條ノ第一ノ方ニハ委員ノ修正ガアリマスシ、今又修正モアルヤウデゴザリマスガ、決ヲ採ラヌデ「修メタル」トシテ仕舞ッダラドウデセウ

(異議ナシ異議ナシノ聲起ル)

○議長(星亨君) ソレデハサウシマセウ、其方ガ宜シイヤウダ(笑聲起ル)、第四條ノ第二項ノ方ニハ、委員會ノ修正ト野出君ノ修正トガゴザリマス、野出君ノ修正モ成立ッテ居ル、モウ一ツ小西君ノハ賛成ガナイカラ成立ッテ居ラヌ、野出君ノ修正ヨリ決ヲ採リマス、野出君ノ修正説ニ賛成ノ方ハ起立ナスッテ下サイ

起立者 少數

○議長(星亨君) 少數ト認メマス、依ッテ野出君ノ説ハ破レマシタ、ソレカラ委員ノ修正ガゴザリマスガ、是ハ此通りデ宜シウゴザリマスカ

(異議ナシ異議ナシノ聲起ル)

○議長(星亨君) 然ラバ委員ノ通り極リマシタ——是ヨリ第五條全體ヲ會議ニ掛ケマス

○野出鎬三郎君(二百九十三番) 議長

○議長(星亨君) 二百九十三番

(野出鎬三郎君演壇ニ登ル)

(簡單々々ト呼ブ者アリ)

○野出鎬三郎君(二百九十三番) 一體私ハ簡單デアリマスカラサウハ饒舌レナイ、第五條ノ二項ニ私ハ修正致シタイ、即チ委員會ノ報告ニ對シテ私ハ修正シタイ、デ委員會ノ報告ニ依リマスレバ、詐欺罪偽證罪盜罪受贓罪受寄物費消罪又ハ贓物ニ關スル罪ヲ犯シ定役ニ服スベキ輕罪ノ刑ニ處セラレタル者ト箇樣ニゴザリマスガ、私ハ之ニ加ヘタイコトガ二ツアル、ソレハ誣告罪家資分散罪此二罪ヲ私ハ加ヘタイ、是ハドウ云フ理由デアアルカト申シマスレバ、一體私ハ委員諸君ガ何セ斯ウ云フコトヲ除カレタト云フコトヲ解シ得ナイ、夫ノ偽證罪ヲ之ニ加ヘテ尙ホ誣告罪ヲ除イタト云フモノハドウ云フ精神デゴザリマスガ、誣告罪ト偽證罪トドレ丈ノ區別ガアルカ、誣告罪ノ刑條ヲ御覽ナサイ、誣告罪ハ偽證罪ヲ以テ罰ストアル、而シテ其性質ニ於テモ同一デアッテ、偽證罪ハ之ヲ加ヘ誣告罪ハ除イタト云フニ至ッテハ、殆ド解シ得ナイコトデアル、又家資分散罪デアル、是等ノコトハ最モ此辯護士法案ニ於テ家資分散ヲシタ者ヲ辯護士ニスルハ甚ダ不當デアル、然ルニ家資分散罪ヲ除カレタノハ是モ解シ得ナイ話デアル、或ハ斯ク云ハン辯護士タル人ガ家資分散ノ處分ヲ受ケテ財産ヲ藏匿スルトカ或ハ脱漏スルトカシテ其處分ヲ受ケタナラバ、無論家資分散ニ逢ッタ者ハ資格ヲ有サヌカラ宜カラウト云フコトノ御意見ヲ持ッ人ガアルカモ知ラヌガ、併ナガラ其家資分散ノタメニ財産ヲ藏匿シタトカ脱漏シタ人ノミニ關係スルコトデハナイ、又先キニ家資分散ノ處分

ヲ受ケテ辯護士トナル人モアル、又一時登錄ヲ取消シテ家資分散ノ宣告ヲ受ケ、家資分散ノ時財産ヲ脱漏スルトカ財産ヲ藏匿スルトカシテ處分ヲ受ケル者モアル、然ルニ斯様ナ者ヲ尙ホ之ヲ除カレタト云フノハ、甚ダ私ノ解シ得ザル所デアアル、茲ニ証告罪並ニ家資分散罪ト云フ此二罪ヲ加ヘルト云フコトヲ私ハ滿場諸君ニ希望スルデアリマス

○關信之介君(二百七十七番) 野出君ニ尋ネマスガ、家資分散罪ト云フノハ日本ノ刑法ニナイヤウデアリマスガ、家資分散ヲシテ罪ニナル者ハアリマスケレドモ、單ニ家資分散罪ト云フノハナイヤウデゴザイマス

(贊成者ガアリマスカト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) アリマセヌ

(贊成ト呼ブ者アリ)

○元田肇君(二百四十八番) 入レルモ異議ハナイ、入レスデモ宜シイ

○議長(星亨君) マダ贊成ガナイ二十名ノ贊成ガナイ、質問ナラナサイ

○廣瀬貞文君(二百二十五番) 些細ノ修正デアリマスガ、第五條ノ第一項デアリマスガ、第一ノ「重罪ヲ犯シタル者」ト云フノハ「重罪ノ刑ニ處セラレタル者」ト修正ニナリマシタ「但シ國事犯ニシテ復權シタルトキハ此限ニ在ラス」是ガモウ限ニアラズト云フト、辯護士タルコトヲ得ズト云フコトデアリマセウガ、當リ前ニ見マシテハサウハ讀メナイ「重罪ノ刑ニ處セラレタル者」トアツテ見レバ、重罪ノ刑ニ處セラレタル限ニ在ラズト云フヤウニ聞エル、是ガ第一ニアルカラデスガ、第三ニデモアルト……

○議長(星亨君) サウスルトドウ修正スルノデスカ

○廣瀬貞文君(二百二十五番) 私ノ修正シマスノハ「國事犯ニシテ復權シタル者ヲ除クノ外重罪ノ刑ニ處セラレタル者」ト修正シタイノデゴザイマス、マダツコマデハナリマセヌガ、第六條ノ二項ニ至リマシテ……

○議長(星亨君) ツコハマダデス

○廣瀬貞文君(二百二十五番) マダデスカ、五條ヲ修正スルニ就イテ六條ノ所ヲ言フテ置カナケレバ分リマセヌ、故ニ一寸申シマス、即チ先キノ方ニモ「輕罪ニ處セラレタル者」ト云フコトモアルカラ其方ガ餘程讀ミ易ク分リ易イヤウニ考ヘマスカラ、ドウカ諸君ノ御贊成ヲ請ヒマス

○議長(星亨君) 贊成者ハナイヤウデスカ……然ラバ今野出君ノ修正モアリ

マスケレドモ定規ノ贊成ガナイヤウデス、決ヲ採リマセウ、此五條ノ第一項第二項トアル第一項又ニシマセウ「刑ニ處セラレタル」ト委員會デハ決シテ居ルガ、ツレニ異議ガナケレバ其通りニ致シマス

(異議ナシ異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ委員會ノ修正ノ通ニ決シマス、第二項ハ委員會ニ於テ修正ニナツテ居リマスガ、是ハドウデス

(異議ナシ異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ委員ノ修正通りニ極リマシタ、第三項ニハ別ニ委員

○議長(星亨君) 然ラバ委員ノ修正通りニ極リマシタ、第三項ニハ別ニ委員

會ノ修正モナイカラ其他議論モナイカラ此儘ニ決シマス
(餘程人ガ不足シテ居リマセウ、ト呼ブ者アリ)

(有ルヒミト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 居リマセウ……第六條ヲ議題トシマス

○小西甚之助君(九十三番) 私ハ原案ヲ贊成致シマス、サウシテ……

○鳩山和夫君(二百八十三番) 委員長カラ報告スルコトガアリマス、第六條ノ二項ニ朱書デ修正ガシタル、是ハ書記ノ誤デアツテ、委員會ニ於テハ一旦六條ヲ修正シテ又後ニ至ッテ原案ニ据置クト云フ決議ニナツタノデ、ツレガ誤ッテ斯ノ如クニ印刷セラレタノデ、委員會ニ於テハ第六條ハ手ヲ付ケナイノデアリマス、即チ原案通りデス

○小西甚之助君(九十三番) 私ノ原案ヲ贊成スル理由ハ唯今鳩山君ノ述べラレタ通りノコトデ、私ガ原案ヲ贊成スル理由デゴザイマス

○伊藤大八君(百二十九番) 唯今委員長ヨリ書記ノ間違ヒト云フコトヲ言ハレマシタガ、一旦之ハ第一讀會ヲ過ギテ二讀會ニナツテ來テ居ル、然ルニ委員長ガ之ヲ知ラズニ居タ、誤ヲ見出サズニ居タト云フノハドウ云フ譯デアゴザイマスガ、一讀會ノ時ニ斯様ナ誤ガアルト言ハナケレバナラナイノニ、今ハ既ニ一讀會ハ過去ッテ居ル以上ハ、確カノモノト見ナケレバナラヌ、若シ誤デアツタナラバ、外ニ修正説トシテ出スヨリ外ニナイ、一讀會ガ過ギテ二讀會ノ今日マデぼんやりシテ居ッテ、書記ノ間違ヒデゴザイマスナド、云フ不體裁極タル報告ハ何ト云フカ知ラヌガ、甚ダ怪シカラヌコトデアアル

○三崎龜之助君(百十二番) 如何ニモ御尤モデゴザイマスカラ本員カラ修正ヲ提出致シマス、即チ「辯護士ハ商業ヲ營ムコトヲ得ス此辯護士會ノ許可ヲ得タルモノハ此限ニ在ラス」ト修正シマス

(贊成々々ノ聲起ル)

○小西甚之助君(九十三番) 私ノモツレト同ジデ贊成シマス

○議長(星亨君) ドウデス、是ハ別ニ修正ヲ出スニ及バヌカト思ヒマス、即チ六條ハ原案通り、政府カラ提出シタル原案通りト云フコト異議ガナケレバ其通りニシマス

(異議ナシ異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 第二章ニ移ッテ第七條、是ハ別ニ加ヘテアリマス

○藤野政高君(百十七番) 定規ノ數ニ足ラズニヤルト例ニナリマスセ

○議長(星亨君) アリマス積リデスガ

(有ルヒミト呼ブ者アリ)

○藤野政高君(百十七番) 私ハ足ラヌト思ヒマス、斯ウ云フコトデ會ヲ開クノガ例トナルト、皆時間ヲづくるスルコトニナル、本員ハ今夜ハモウ人員ガ足りナイカラ止メルト云フコトヲ……世ノ中ニ此事ヲ公ケニスルガ宜シイ

○議長(星亨君) 固ヨリ足りナケレバ止メルヨリ外ハナイト考ヘル

○藤野政高君(百十七番) 私ハ足ラヌト思フ、能ク數ヘテ御覽ナサイ

○議長(星亨君) 然ラバ委員ノ修正通りニ極リマシタ、第三項ニハ別ニ委員

○議長(星亨君) 然ラバ委員ノ修正通りニ極リマシタ、第三項ニハ別ニ委員

○議長(星亨君) 然ラバ委員ノ修正通りニ極リマシタ、第三項ニハ別ニ委員

○議長(星亨君) 然ラバ委員ノ修正通りニ極リマシタ、第三項ニハ別ニ委員

○議長(星亨君) 然ラバ委員ノ修正通りニ極リマシタ、第三項ニハ別ニ委員

○議長(星亨君) 然ラバ委員ノ修正通りニ極リマシタ、第三項ニハ別ニ委員

○議長(星亨君) 然ラバ委員ノ修正通りニ極リマシタ、第三項ニハ別ニ委員

○議長(星亨君) 然ラバ委員ノ修正通りニ極リマシタ、第三項ニハ別ニ委員

○議長(星亨君) 然ラバ委員ノ修正通りニ極リマシタ、第三項ニハ別ニ委員

○議長(星亨君) 然ラバ委員ノ修正通りニ極リマシタ、第三項ニハ別ニ委員

○議長(星亨君) 然ラバ委員ノ修正通りニ極リマシタ、第三項ニハ別ニ委員

○議長(星亨君) 然ラバ委員ノ修正通りニ極リマシタ、第三項ニハ別ニ委員

○議長(星亨君) 然ラバ委員ノ修正通りニ極リマシタ、第三項ニハ別ニ委員

○議長(星亨君) 然ラバ委員ノ修正通りニ極リマシタ、第三項ニハ別ニ委員

〔書記官人員ヲ計算ス〕

○議長(星亨君) サウスルト足ラナイサウデス、足ラヌケレドモ私ハ一時休憩シテ……少シ待チマス、人ガ來レバ直グニヤリマス、呼びニヤリマセウ……、人ガ足リマセヌト見エマスカラ閉會ノ外ナイ、依ッテ今日ハ六條迄議シマシテ又明日ニ延會致シマス、明日ノ議事日程ヲ報告致シマス

(水野書記官長朗讀ス)

衆議院議事日程 第十三號 明治二十五年十二月十五日

午後一時開議

第一 辯護士法案(政府提出)

第二讀會ノ續

第二 新聞紙條例改正案

第一讀會ノ續(特別委員長報告)

第三 出版條例改正案

第一讀會ノ續(特別委員長報告)

第四 版權法案

第一讀會ノ續(特別委員長報告)

第五 郡制改正法案

第一讀會ノ續(特別委員長報告)

第六 衆議院規則改正案(川越進君外一名提出)

第七 航路擴張建議案(西山志澄君外八名提出)

○議長(星亨君) 散會致シマス

午後五時五十三分散會

衆議院速記録第十一號正誤

頁	段	行	誤	正
二三七	上	一	頭痛ハ	頭腦ハ

